

平成28(2016)年度版
保健所事業報告書

健康しかけ人白書

石川県石川中央保健福祉センター保健部

事業報告編

目 次

第1章 石川中央保健福祉センター (保健部)の概要

第1節 沿革

- 1 石川中央保健福祉センター …… 1
- 2 河北地域センター …… 1

第2節 施設の概況及び所管区域

- 1 施設の概況 …… 2
 - (1) 石川中央保健福祉センター
 - (2) 河北地域センター
- 2 所管区域 …… 2

第3節 組織及び事業等

- 1 組織及び事業 …… 3
- 2 職員の職種別構成 …… 4
- 3 附属機関 …… 4
- 4 保健所事業の概要 …… 5
 - (1) 地域保健法と保健所事業 …… 5
 - (2) 地域保健対策の推進に関する基本的な指針と保健所各課の事業 …… 9

第2章 生活衛生

第1節 食品衛生

- 1 食品関係営業施設と監視指導 …… 13
- 2 食中毒発生状況 …… 16
- 3 食品等収去試験 …… 17
- 4 食品衛生苦情相談 …… 17
- 5 食品衛生の消費者普及啓発 …… 17

第2節 環境衛生

- 1 営業衛生 …… 18
- 2 狂犬病予防 …… 19
- 3 公害防止 …… 19
- 4 水道・飲料水 …… 19

第3章 保 健

第1節 母子保健

- 1 母子保健対策 …… 21
- 2 相談・訪問指導 …… 23

- 3 健やか妊娠育児支援強化事業 …… 23
- 4 母親のメンタルヘルス支援事業 …… 25
- 5 講演会・連絡会等 …… 26

第2節 感染症

- 1 結核予防 …… 27
 - (1) 新登録状況
 - (2) 治療状況
 - (3) 定期健康診断
 - (4) 接触者健診
 - (5) 管理検診
 - (6) 結核対策特別促進事業
- 2 感染症予防 …… 31
 - (1) 感染症発生状況(全数把握)
 - (2) 感染症発生状況(五類 定点把握)
 - (3) 感染症予防相談・訪問指導
 - (4) 感染症検査
 - (5) 感染症予防研修会
 - (6) 感染症予防のための施設巡回指導
 - (7) 感染症に関する健康教育
 - (8) 所内訓練
- 3 エイズ・性感染症予防 …… 39
 - (1) HIV患者・感染者届出状況
 - (2) エイズ相談・検査
 - (3) 性感染症相談
 - (4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発
- 4 ウイルス肝炎対策 …… 41
 - (1) ウイルス肝炎相談・検査
 - (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業
 - (3) 研修会

第3節 精神保健福祉

- 1 精神障害者受療状況 …… 43
- 2 精神障害者保健福祉手帳交付状況 …… 43
- 3 精神保健福祉相談及び訪問指導 …… 44
- 4 地域家族会への支援 …… 46
- 5 ひきこもり社会参加復帰支援事業 …… 46
- 6 精神障害者地域生活支援事業 …… 46
- 7 自殺防止緊急対策事業 …… 47
- 8 関係機関との連携 …… 48

第4節 難病	
1 相談指導事業	51
2 面接相談・電話相談	52
3 訪問指導	55
4 事例検討会	56

第5節 健康増進	
1 健康教育	57
2 栄養改善	58
3 健康増進	59
(1) 健康づくり	
(2) 食育の推進	

第6節 骨髄バンク	63
------------------	----

第7節 被爆者健康診断	65
--------------------	----

第8節 アスベスト(健康相談・救済)	67
---------------------------	----

第4章 地域保健福祉の推進

第1節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会	69
---------------------	----

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会	70
2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業	70
3 市町支援	71

第3節 学会発表

1 北陸母性衛生学会学術総会	
石川県母性性学会学術総会	73
2 北陸公衆衛生学会	74

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査	75
2 介護保険	75
(1) 介護保険関係業務	
(2) 介護保険施設等実地指導状況	
(3) 介護保険市町事務支援実施状況	

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修	77
2 医師臨床研修	77
3 学生実習指導等	77

第5章 医療

第1節 医事・薬事

1 医事	79
(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数	
(2) 医療機関立入検査	
(3) 医療相談窓口	
2 薬事	82
(1) 薬事関係施設等と監視指導	
(2) 献血推進状況	
(3) 薬物乱用防止普及啓発事業	

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付	85
2 不妊治療費助成	85
3 肝炎治療に対する医療費助成	85
4 小児慢性特定疾病医療給付	86
5 指定難病及び特定疾患医療給付	87

第 1 章 石川中央保健福祉センター (保健部) の概要

第1節 沿革

1 石川中央保健福祉センター

昭和	17. 12. 1	石川県松任保健所設置（旧所在地 松任市古城町ル1番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	48. 5. 1	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所に名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センターに組織改正（保健所、福祉事務所、児童相談所の統合化）
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター（本所）に、河北地域センター業務の一部（会計及び 医事業務並びに特定疾患指導、精神保健福祉及び母子保健の訪問業務等）を集約

2 河北地域センター

昭和	16. 12. 1	石川県津幡保健所設置（旧所在地 津幡町津幡ニ133番地）
	27. 8. 1	優生保護相談所設置
	53. 5. 10	現在地に新築移転
平成	8. 9. 26	優生保護相談所廃止
	9. 4. 1	石川中央保健所河北センターに名称変更
	12. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センターに名称変更
	24. 4. 1	石川中央保健福祉センター河北地域センター業務の一部を石川中央保健福祉センター （本所）所管に変更

第2節 施設の概況及び所管区域

1 施設の概況

(1) 石川中央保健福祉センター

・所在地	石川県白山市馬場2丁目7番地		
・土地・建物	ア 土地	2,637.31㎡	
	イ 建物	1,157.40㎡	(ア)庁舎 993.78㎡(2階建て 建面積488.53㎡)
			(イ)車庫 114.00㎡
			(ウ)犬抑留舎 29.20㎡
			(エ)書庫 20.42㎡

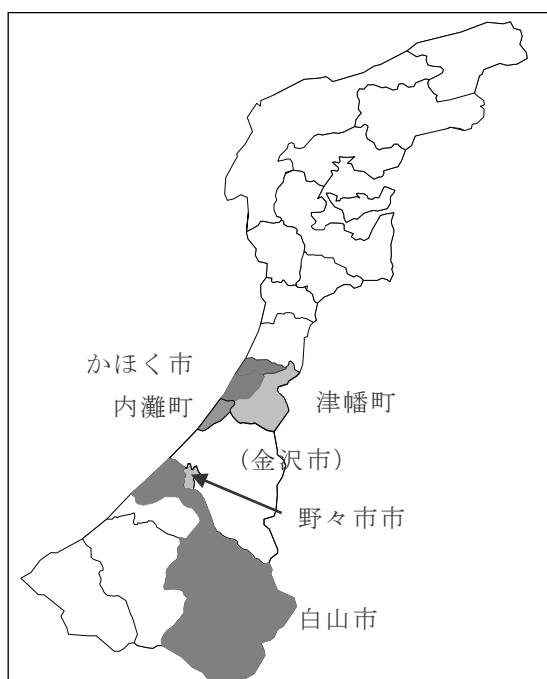
(2) 河北地域センター

・所在地	石川県河北郡津幡町中橋口1番1		
・土地・建物	ア 土地	3,250.00㎡	
	イ 建物	1,196.36㎡	(ア)庁舎 999.36㎡(2階建て 建面積 564.66㎡)
			(イ)車庫 148.50㎡
			(ウ)犬抑留舎 36.12㎡
			(エ)自転車置場 12.38㎡

2 所管区域

石川県の県都金沢市を挟み、かほく市、白山市、野々市市、河北郡（津幡町・内灘町）の3市2町を管轄する。管内面積は964.31km²で、人口は263,869人（H27. 9.30現在推計人口）である。河北地域センターは、かほく市と河北郡を管轄している（組織及び業務は第3節参照）。保健所より最も遠い管轄市町支所までの所要時間は、自動車で片道約1時間あまりを要する比較的移動距離の大きい所轄区域である。

図1 石川県石川中央保健福祉センター（石川中央保健所）所管区域図

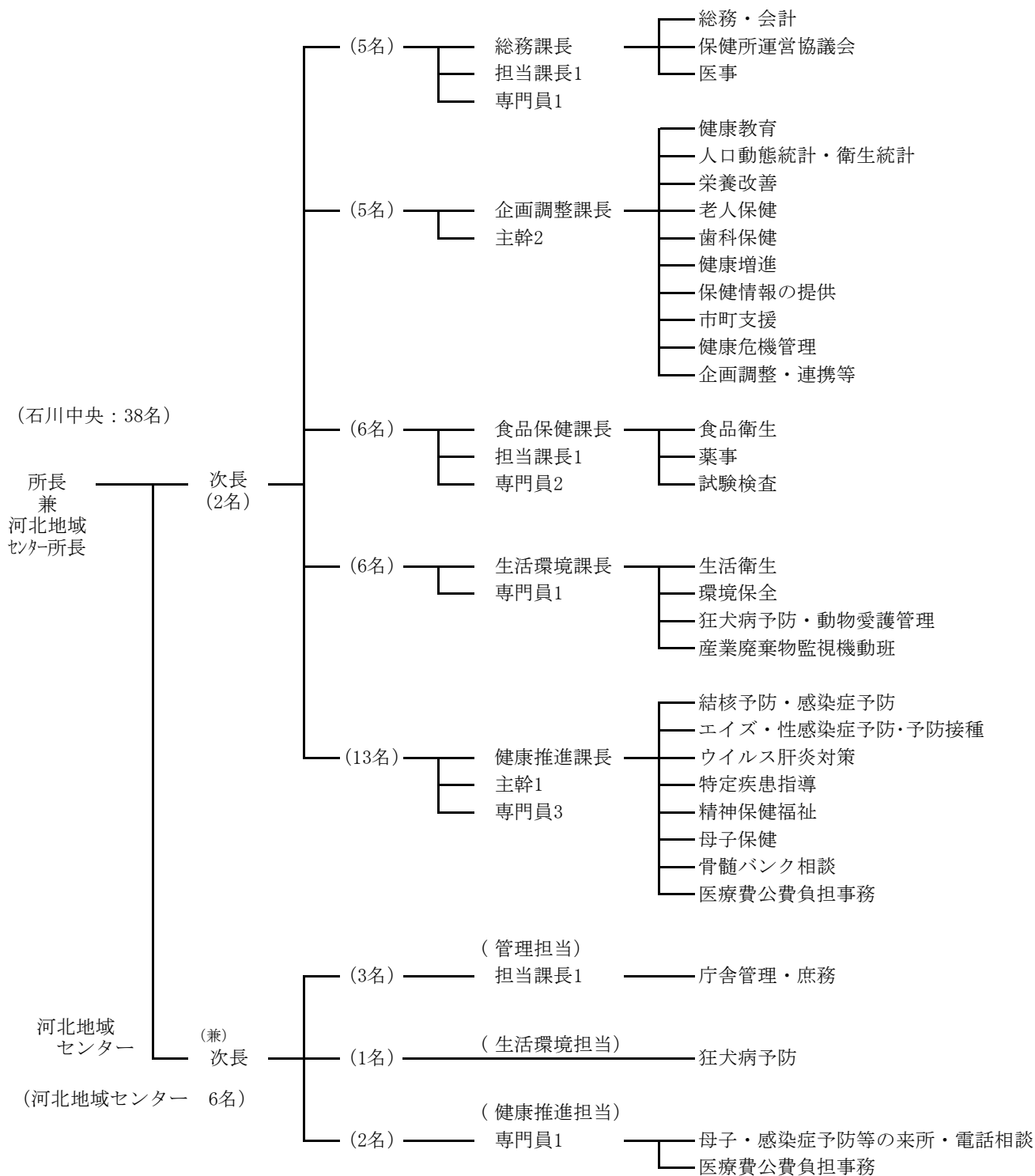


参考：本事業報告書内の表示について
 石川中央：白山市・野々市市
 河北地域センター：かほく市・津幡町・内灘町

第3節 組織及び事業等

1 組織及び事業 (平成28年4月現在)

※臨時職員除く



※平成24年4月1日から、河北地域センターの訪問業務等（特定疾患指導、精神保健福祉、母子保健）は、石川中央保健福祉センターに集約

2 職員の職種別構成（平成28年4月現在）

(人)

配置 \ 職種	医 師	獣 医 師	薬 劑 師	診 療 放 射 線 技 師	管 理 栄 養 士	化 学	臨 床 検 査 技 師	保 健 師	精 神 保 健 福 祉 士	看 護 師	事 務 職 員	嘱 託	計
石川中央	1	3	6	1	1	2	1	14	1	—	5	3	38
河北地域センター	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	2	2	6
計	1	3	6	1	1	2	1	15	1	1	7	5	44

3 附属機関(保健所運営協議会)

(任期：平成27年9月1日～平成29年8月31日)

(12名)

かほく市市民部長	森田 善明
白山市健康福祉部長	村井 志朗
白山ののいち医師会長	吉光 康平
河北郡市医師会長	由雄 裕之
河北歯科医師会長	大野 洋治郎
石川県薬剤師会白山ののいち副支部長	甲野 充子
石川中央食生活改善推進協議会長	長田 敦子
白山市社会福祉協議会長	小西 貞義
石川食品衛生協議会長	金谷 芳久
白山市女性協議会顧問	濱上 ミチコ
野々市市女性協議会長	藤多 典子
内灘町女性協議会長	一枚田 美子

4 保健所事業の概要

(1) 地域保健法と保健所事業

(平成28年度)

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六條	一 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育 健康教育教材の貸出 		企画調整課
	二 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告(患者票・従事者票) 医療施設静態調査ほか 地域がん情報管理事業 人口動態統計・各種統計調査 感染症発生動向調査(結核含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 統計法及び医療法 統計法 統計法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	総務課 企画調整課 健康推進課
	三 栄養の改善及び食品衛生に関する事項	<栄養の改善> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康・栄養調査 専門的栄養指導 特定給食施設等指導事業 調理師等の育成・指導 ソーシャルキャピタル(食生活改善推進員協議会)への支援 栄養士・調理師免許事務 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法 栄養士法、調理師法 	企画調整課
		<食品衛生> <ul style="list-style-type: none"> 食品関係営業許可等施設に対する監視指導 食品等の収去試験 食中毒等防止対策 食品苦情の相談受付 食品衛生の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法 と畜場法 食鳥処理の事業の規則及び食鳥検査に関する法律 	食品保健課
四 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 生活衛生営業施設(旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所)許可、確認検査、衛生管理指導 温泉利用施設等の許可、監視指導 水道施設、特定建築物の衛生管理指導 公害関係施設監視指導等 公害苦情処理 狂犬病予防、動物愛護関係業務 	<ul style="list-style-type: none"> 旅館業法 公衆浴場法 興行場法 理容師法 美容師法 クリーニング業法 温泉法 水道法 建築物における衛生的環境の確保に関する法律 水質汚濁防止法 大気汚染防止法 ダイオキシン類対策特別措置法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 浄化槽法 狂犬病予防法 動物の愛護及び管理に関する法律 	生活環境課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	五 医事及び薬事に関する事項	<p><医事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療監視 ・医療機関の開設・変更許可 ・医療従事者の免許申請 <p>・石川中央医療圏医療計画推進協議会</p> <p>・糖尿病重症化予防ネットワーク事業</p> <p>・小児救急対策出前講座</p> <p>・医師臨床研修、看護師・管理栄養士等学生実習</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法 ・あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律 ・柔道整復師法 ・歯科技工士法 ・臨床検査技師等に関する法律 ・死体解剖保存法 	<p>総務課</p> <p>企画調整課</p>
		<p><薬事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬事（医薬品、医療機器）関係施設の監視指導 ・毒物・劇物取扱施設の監視指導 ・麻薬・覚せい剤関係施設の監視指導 ・薬物乱用防止普及啓発活動 ・献血の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 ・毒物及び劇物取締法 ・麻薬及び向精神薬取締法 ・安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律 	食品保健課
	六 保健師に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・保健関係の学生等地域実習指導 ・地域保健関係者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健対策の推進に関する基本的な指針 	企画調整課
	七 公共医療事業の向上及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・公費負担申請及び相談（小児慢性特定疾病・難病・結核・不妊治療費助成事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法 ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	健康推進課
	八 母性及び乳幼児並びに老人の保健に関する事項	<p><母性及び乳幼児の保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健やか妊娠育児支援 ・母親のメンタルヘルス支援 ・発達障害児の支援 ・母体保護相談及び届出 ・児童虐待予防 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健法 ・発達障害者基本法 ・母体保護法 ・児童福祉法 ・児童虐待防止法 	健康推進課
<p><老人の保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率向上対策講演会の開催 ・地域・職域連携推進部会の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 	企画調整課	
九 歯科保健に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患予防対策推進事業 ・歯科保健に関する情報収集、提供等 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健の推進に関する法律 	企画調整課	

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第六 条	十 精神保健に関する事項	<p><精神保健福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談・訪問指導等 ・地域生活支援事業 ・ひきこもり対策（ひきこもり社会参加復帰支援事業） ・関係団体への支援（ボランティアグループ・家族会） ・自殺予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 ・障害者総合支援法 ・自殺対策基本法 	健康推進課
	十一 治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項	<p><難病></p> <ul style="list-style-type: none"> ・難病患者の訪問・相談（公費負担申請時面接相談・訪問指導・患者や家族のつどい） ・難病関係者研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・難病の患者に対する医療等に関する法律 ・障害者総合支援法 	健康推進課
	十二 エイズ、結核、性病、伝染病その他の疾病の予防に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ、性病、その他の感染症予防（相談・健康教育） ・感染症発生動向調査（発生届受理、積極的疫学調査、健康診断勧告、就業制限、入院勧告等、消毒等の処置） ・感染症検査、臨床検査（食中毒、感染症等） ・結核患者管理（訪問指導・結核発生動向調査・接触者検診・管理検診・感染症診査協議会） ・結核対策特別促進事業〔研修会（医師、その他関係者）・健康教育〕 ・社会福祉施設・介護保険施設への指導監査 ・定期予防接種実施の指示 ・予防接種担当者連絡会 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・原爆被爆者健康診断 ・アスベストに関する相談 ・骨髄提供登録、臓器提供に関する普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 ・予防接種法 ・肝炎対策基本法 ・原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律 ・石綿による健康被害の救済に関する法律 ・臓器の移植に関する法律 	健康推進課 食品保健課 健康推進課
	十三 衛生上の試験及び検査に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒関連検査、食品収去検査、感染症関連検査、飲料水検査、海水浴場水検査、プール水検査 ・エイズ・性病検査、尿・血液・生化学的検査、寄生虫検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法 ・水道法 ・感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 	食品保健課
	十四 その他地域住民の健康の保持及び増進に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・健康ボランティア戦略推進事業 ・がん検診受診率向上推進事業 ・肝炎ウイルス感染者等支援事業 ・健康づくり応援の店推進事業 ・働く世代の健康づくり支援事業 ・受動喫煙防止対策事業 ・食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法 ・食育基本法 	企画調整課

	地域保健法	保健所の事業等	その他関連法令	担当課
第七 条	一 所管区域に係る地域保健に関する情報を収集し、整理し、及び活用すること	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所事業報告書 ・保健情報の収集、整理と活用 ・ホームページによる情報の提供 		企画調整課 全 課
	二 所管区域に係る地域保健に関する調査及び研究を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・保健に関する調査の及び研究 		全 課
	三 歯科疾患その他厚生労働大臣の指定する疾病の治療を行うこと			
	四 試験及び検査を行い、並びに医師、歯科医師、薬剤師その他の者に試験及び検査に関する施設を利用させること			
第八 条	都道府県の設置する保健所は、前二条に定めるもののほか、所管区域内の市町村の地域保健対策の実施に関し、市町村相互間の連絡調整を行い、及び市町村の求めに応じ、技術的助言、市町村職員の研修その他必要な援助を行うことができる。	<連絡調整> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健連絡会 ・地域精神保健福祉担当者連絡会 		健康推進課
		<技術的助言> <ul style="list-style-type: none"> ・市町の各種協議会への参画（介護保険運営協議会、健康づくり推進協議会、環境審議会ほか） ・市町支援計画の策定 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・介護保険者（市町）への実地指導 ・介護保険施設への指導監査 ・市町の各種計画策定委員会及び部会等への参画 ・市町の各種事業検討会及びケース検討への参画 ・小中学校結核対策委員会への助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法 ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律 	全 課 企画調整課 健康推進課
		<研修> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健関係者研修 ・母子保健関係者研修 		企画調整課 健康推進課
第十一 条	第五条第一項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所運営協議会 		全 課

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
<p>(1) 健康的なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町保健サービス及び福祉サービスの一体的な提供、ソーシャルキャピタルの広域的な熟成・活用 学校、企業等の関係機関との幅広い連携 地域の健康課題の把握、保健・医療・福祉の連携体制の構築 		<ul style="list-style-type: none"> 働く世代への健康づくりの応援 地域・職域連携推進連絡会 健康フロンティア戦略推進事業 ソーシャルキャピタル（食生活改善推進員協議会）への支援 健康づくり応援の店推進事業 受動喫煙防止対策事業 食育推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品の正しい取扱いと医薬分業推進に係る普及啓発 麻薬、覚せい剤等の薬物乱用防止に係る普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 動物の愛護意識の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 骨髄提供登録、臓器提供意思表示カード普及啓発 エイズ、性感染症予防の普及啓発 自殺予防に関する普及啓発
<p>・健康に関する出前講座</p>					
<p>(2) 専門的かつ技術的業務の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域保健対策についての機能強化、地域住民のニーズの把握、市町への積極的な支援 市町との十分な連携及び協力 食品安全、生活衛生、医事、薬事等についての広域的監視及び検査拠点としての機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 医療監視及び医療機関実地調査の実施 医療機関行政情報システムの確保 	<ul style="list-style-type: none"> 肝炎ウイルス感染者等支援事業 市町の特健健診保健指導検討会への支援 市町及び職域等との地域・職域連携推進部会の開催 特定健診受診率向上対策講演会の開催 がん検診受診率向上推進事業 特定給食施設への個別指導と研修 専門的栄養指導 栄養士の育成・指導 調理師の育成・指導 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模食品製造施設に対する HACCP（危害分析重要管理点）の概念に基づく監視指導 石川県食品衛生監視指導計画に基づく計画的、重点的な監視指導 医薬品製造施設等に対する GMP（適正製造基準）に基づく監視指導 食品保健、環境衛生、感染症に係る検査（水質検査、食品細菌検査、糞便検査） 	<ul style="list-style-type: none"> 理容、美容、クリーニング、旅館、公衆浴場、ビル等の衛生管理、特に感染症予防を中心とした監視指導 環境衛生施設に対する衛生管理講習会の開催 犬の危害防止のための指導 動物の取扱い施設の適正管理指導 大気、水質、ダイオキシン等届出施設の適正管理指導 	<ul style="list-style-type: none"> 結核対策（患者管理、結核予防出前講座等） 小中学校結核対策委員会への支援 感染症予防相談及び訪問指導 エイズ、性感染症相談・検査 ウイルス肝炎相談・検査 難病患者地域療養支援事業（相談及び訪問、患者等の相談会、関係者研修会等） 精神保健福祉相談、精神障害者地域生活支援事業 ひきこもり社会参加復帰支援事業 ゲートキーパー養成 健やか妊娠育児支援強化事業（多胎児支援、児童虐待、発達障害に関すること） 母親のメンタルヘルス支援事業 被爆者健康診断、アスベストに関する相談 担当者連絡会（母子保健、予防接種、精神保健福祉）
<p>(3) 情報の収集、整理及び活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 保健・医療・福祉に関する情報の幅広い収集、管理、分析、評価、提供 住民相談に総合的に対応できる情報ネットワークの構築 情報部門の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 病院報告、医療施設静態調査等の実施 地域がん情報管理事業 医療・薬局機能情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 各種地域保健情報の収集及び提供 保健所の事業報告書 ホームページによる情報の提供 人口動態調査の実施 各種統計調査の実施 国民生活基礎調査 国民（県民）健康・栄養調査 小児救急対策出前講座 	<ul style="list-style-type: none"> 食中毒予防、食品の安全性に関する情報の収集と提供 	<ul style="list-style-type: none"> 大気、水質等の環境情報の集積提供及び管理 大気、水質、ダイオキシン、地下水に係る届出書の審査及び受理 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症（結核含む）発生動向調査の推進及び活用 予防接種（実施状況の把握、予防接種累積接種率の評価） 集団かぜ発生状況の情報収集
<p>・地域保健・健康増進事業報告 ・衛生行政報告例</p>					

基本的な指針	総務課	企画調整課	食品保健課	生活環境課	健康推進課
(4) 調査及び研究等の推進 ・地域住民の生活に密着した調査及び研究の推進、調査疫学部門の機能強化 ・情報の収集・整理・活用及び調査・研究についての国の技術的・財政的援助の実施				・環境衛生施設の衛生管理状況の実態調査及び研究の推進	
(5) 市町に対する援助及び市町相互間の連絡調整の推進 ・市町に対する専門的・技術的な指導・支援及び市町保健センター等の運営に関する協力の積極的実施 ・市町職員等に対する現任訓練を含めた研修等の積極的推進、研修部門の機能強化		・市町が開催する事業検討会への参画・評価 ・市町保健福祉事業連絡会の開催 ・各種保健事業に関する事業検討会の開催 ・地域保健関係者研修の開催 ・介護保険者(市町)への事務指導 ・介護保険施設等への指導監査	・食品衛生管理向上のための関係施設(小中学校、保育所、福祉施設、事業所等)の指導等 ・食生活改善推進員の養成のための技術的支援	・狂犬病等動物に由来する感染症予防についての市町支援 ・公害、廃棄物等による苦情に対する技術的な市町支援	・市町母子ケース検討会への支援 ・研修会(結核、感染症、特定疾患、精神保健福祉、母子保健)
・各種会議等への参加 ・各種研修会等への講師派遣					
(6) 地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化 ・健康危機の発生防止、地域医療の量的・質的提供状況の把握と評価、医療提供体制の確保、危機管理体制の整備、休日・夜間の体制整備 ・健康危機管理のリスクコミュニケーション ・健康危機発生時の情報の収集・提供、医療の確保、管内市町の健康危機管理 ・健康危機事例発生後の科学的根拠に基づく評価、公表、施策への反映、被害者及び業務従事者に対する精神保健福祉対策の推進	・医療機関実地調査等の実施 ・災害時等における現地対策本部体制整備 ・災害・救急医療情報システムの確保	・健康危機管理マニュアル(保健所編)等の修正・作成 ・災害時医療関係機関連絡会の開催 ・市町及び関係機関との災害対応研修会の開催 ・健康危機に関する防疫訓練の実施 ・災害時の家庭における食の備蓄展示	・健康危機管理マニュアル(食中毒・毒劇物)による健康危機管理体制の整備 ・水道施設の安全・衛生確保指導及び安定供給のための広域指導に係る水質検査	・水道施設の安全、衛生確保指導及び安定供給のための広域指導 ・し尿、廃棄物の処理に関する指導及び情報の提供 ・屋外活動施設の衛生管理状況の把握と監視指導	・要援護者に対する緊急時対応体制の整備 ・感染症に関する研修会の開催(保育所、高齢者関係施設等)
・健康危機管理体制の整備 情報収集及び連絡体制、初動調査体制、医療体制の整備、関係機関との連携、対策本部及び連絡会議の設置、被害拡大防止対策の実施、地域住民への情報提供、関係施設に対する監視指導、予防知識の普及啓発等					
(7) 企画及び調整機能の強化 ・医療計画・介護保険事業支援計画・がん対策推進計画・健康増進計画・老人福祉計画・障害者計画等の策定への関与、各種地域保健サービスの評価・施策への反映、保健・医療・福祉のシステムの構築、病診連携・医薬分業、ソーシャルキャピタルを活用した健康づくり支援、食品安全及び生活衛生に係るサービス等の提供、地域保健の課題についての企画調整の推進 ・企画及び調整部門の機能強化	・保健所運営協議会の開催	・石川中央医療圏保健医療計画推進協議会の開催 ・糖尿病重症化予防ネットワーク協議会への支援 ・市町介護保険事業計画への策定支援 ・市町健康増進計画の策定支援 ・市町老人福祉計画の策定支援 ・市町保健・福祉事業関係協議会への参画 ・歯の健康づくり推進会議	・適正な医薬分業の推進 ・外部及び内部精度管理による検査機能の強化	・地球温暖化防止、資源循環型社会の構築に向けた環境意識の普及啓発 ・関係団体の育成及び環境衛生意識の普及啓発	・障害者自立支援協議会への参画 ・要保護児童対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会への支援
・各種協議会・会議等への参画 ・各種研修会等への講師派遣					

第 2 章 生活衛生

第1節食品衛生

1 食品関係営業施設と監視指導

表1-1 食品関係営業施設数（許可を要する施設）

（平成28年度）

区 分	市 町	管 内		市町別					
		石川中央	セ河北地域	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	
計		4,815	3,455	1,360	2,293	1,162	544	472	344
飲食店営業		2,095	1,493	602	916	577	228	202	172
一般食堂・レストラン等		903	639	264	387	252	110	83	71
仕出し屋・弁当屋		134	100	34	58	42	10	15	9
旅館		97	81	16	78	3	6	7	3
その他の		961	673	288	393	280	102	97	89
菓子（パンを含む。）製造業		431	295	136	207	88	43	57	36
乳処 理 業		1	1	0	0	1	0	0	0
乳製 品 製 造 業		7	7	0	6	1	0	0	0
魚介類 販 業		248	171	77	105	66	40	20	17
魚介類せり売り営業		1	1	0	1	0	0	0	0
魚肉練り製品製造業		4	4	0	3	1	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業		25	23	2	19	4	0	2	0
かん詰又はびん詰食品製造業		11	9	2	8	1	1	1	0
喫茶店営業		819	626	193	466	160	78	79	36
あん類 製 造 業		2	1	1	1	0	0	1	0
アイスクリーム類製造業		85	62	23	44	18	5	12	6
乳類 販 売 業		561	377	184	232	145	81	59	44
食肉処 理 業		16	8	8	6	2	4	3	1
食肉 販 売 業		277	192	85	121	71	42	21	22
食肉製品製造業		7	4	3	4	0	1	1	1
乳酸菌飲料製造業		2	2	0	1	1	0	0	0
食用油脂製造業		1	1	1	0	1	0	1	0
マーカリン又はショートニング製造業		1	1	0	1	0	0	0	0
みそ製 造 業		30	23	7	20	3	3	4	0
醤油製 造 業		7	5	2	5	0	1	1	0
ソース類製 造 業		4	3	1	3	0	0	1	0
酒類製 造 業		11	10	1	9	1	0	1	0
納豆製 造 業		2	2	0	2	0	0	0	0
豆腐製 造 業		17	13	4	11	2	2	0	2
めん類 製 造 業		14	13	1	11	2	0	1	0
そうざい製 造 業		127	100	27	84	16	15	5	7
添加物製 造 業		1	1	0	1	0	0	0	0
清涼飲料水製 造 業		4	4	0	3	1	0	0	0
氷雪製 造 業		1	1	0	1	0	0	0	0
氷雪販 売 業		2	2	0	2	0	0	0	0

表1-2 食品関係営業施設数（許可を要しない施設）

（平成28年度）

区分	市町	管内		市町別					
		石川中央	セ河北地域 ンタ	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	
計		1859	1147	712	768	379	320	218	174
給食施設		225	140	85	103	37	27	38	20
学校		45	27	18	24	3	3	13	2
保育所		69	39	30	30	9	9	13	8
社会福祉施設		64	50	14	38	12	7	4	3
病院・診療所		30	11	19	8	3	8	5	6
事業所		5	2	3	1	1	0	2	1
その他		12	11	1	2	9	0	1	0
乳さく取業		26	13	13	13	0	0	0	13
食品製造業		216	139	77	115	24	38	31	8
野菜・果物販売業		286	186	100	120	66	40	33	27
そうざい販売業		238	188	50	120	68	21	15	14
菓子(パンを含む。)販売業		378	201	177	131	70	77	52	48
食品販売業(上記以外)		328	194	134	116	78	76	30	28
添加物販売業		44	32	12	19	13	5	4	3
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		118	54	64	31	23	36	15	13

表1-3 営業許可・廃業数と監視指導件数（許可を要する施設）

（平成28年度）

業態別	区分	年度当初 施設数	営業許可数		廃業数	年度末 在施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
			新規	継続				
計		4,793 (1,336)	343 (127)	371 (105)	321 (102)	4,815 (1,360)	2,135 (643)	44.3 (47.4)
飲食店営業		2,086 (586)	137 (47)	134 (40)	128 (31)	2,095 (602)	934 (283)	44.6 (47.0)
菓子（パンを含む。） 製造業		409 (127)	41 (14)	36 (12)	19 (5)	431 (136)	241 (79)	55.9 (58.1)
乳処理業		1 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (-)	2 (-)	200.0 (-)
乳製品製造業		7 (-)	0 (-)	1 (-)	0 (-)	7 (-)	6 (-)	85.7 (-)
魚介類販売業		229 (66)	26 (13)	12 (4)	7 (2)	248 (77)	140 (56)	56.5 (72.7)
魚介類せり売り営業		1 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (-)	1 (-)	100.0 (-)
魚肉練り製品製造業		4 (-)	0 (-)	1 (-)	0 (-)	4 (-)	4 (-)	100.0 (-)
食品の冷凍又は冷蔵業		25 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	25 (2)	21 (2)	84.0 (100.0)
かん詰又はびん詰食品製造業		12 (2)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	11 (2)	8 (1)	72.7 (50.0)
喫茶店営業		845 (218)	65 (17)	111 (34)	91 (42)	819 (193)	169 (35)	20.6 (18.1)
あん類製造業		2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (2)	100.0 (200.0)
アイスクリーム類 製造業		79 (20)	8 (4)	0 (0)	2 (1)	85 (23)	58 (12)	68.2 (52.2)
乳類販売業		573 (187)	28 (11)	34 (9)	40 (14)	561 (184)	191 (75)	34.0 (40.8)
食肉処理業		14 (7)	3 (2)	0 (0)	1 (1)	16 (8)	11 (7)	68.8 (87.5)
食肉販売業		267 (78)	26 (11)	12 (3)	16 (4)	277 (85)	161 (58)	58.1 (68.2)
食肉製品製造業		6 (2)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	7 (3)	9 (5)	128.6 (166.7)
乳酸菌飲料製造業		2 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (-)	3 (-)	150.0 (-)
食用油脂製造業		1 (-)	1 (1)	0 (-)	0 (-)	2 (1)	2 (1)	100.0 (100.0)
マーガリン又はショートニング 製造業		1 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (-)	0 (-)	0.0 (-)
みそ製造業		31 (7)	2 (1)	2 (0)	3 (1)	30 (7)	20 (7)	66.7 (100.0)
醤油製造業		7 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	7 (2)	5 (1)	71.4 (50.0)
ソース類製造業		3 (-)	1 (1)	0 (-)	0 (-)	4 (1)	3 (1)	75.0 (100.0)
酒類製造業		11 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	11 (1)	4 (0)	34.6 (0.0)
納豆製造業		3 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (-)	2 (-)	4 (-)	200.0 (-)
豆腐製造業		18 (4)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	17 (4)	31 (3)	182.4 (75.0)
めん類製造業		16 (1)	0 (0)	4 (0)	2 (0)	14 (1)	11 (0)	78.6 (0.0)
そうざい製造業		132 (26)	2 (2)	17 (3)	7 (1)	127 (27)	89 (15)	70.1 (55.6)
添加物製造業		1 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (-)	0 (-)	0.0 (-)
清涼飲料水製造業		4 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (-)	4 (-)	100.0 (-)
氷雪製造業		1 (-)	0 (-)	1 (-)	0 (-)	1 (-)	1 (-)	100.0 (-)
氷雪販売業		2 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (-)	0 (-)	0.0 (-)

※（ ）は、河北地域センター管内分を再掲

表1-4 営業届出・廃業数と監視指導件数（許可を要しない施設）

(平成28年度)

業態別	区分	年度当初 施設数	届出数	廃業数	年度末 施設数	監視指導 件数	監視率 (%)
計		1,839 (706)	24 (7)	4 (1)	1,859 (712)	849 (290)	45.7 (40.7)
給食施設		220 (85)	8 (0)	3 (0)	225 (85)	65 (23)	28.9 (27.1)
学校		45 (18)	0 (0)	0 (0)	45 (18)	10 (3)	22.2 (16.7)
保育所		68 (30)	1 (0)	0 (0)	69 (30)	23 (12)	33.3 (40.0)
社会福祉施設		60 (14)	7 (0)	3 (0)	64 (14)	16 (3)	25.0 (21.4)
病院・診療所		30 (19)	0 (0)	0 (0)	30 (19)	9 (5)	30.0 (26.3)
事業所		5 (3)	0 (0)	0 (0)	5 (3)	0 (0)	0.0 (0.0)
その他		12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	7 (0)	58.3 (0.0)
乳さく取業		26 (13)	0 (0)	0 (0)	26 (13)	0 (0)	0.0 (0.0)
食品製造業		207 (71)	10 (7)	1 (1)	216 (77)	20 (7)	9.3 (9.1)
野菜・果物販売業		285 (100)	1 (0)	0 (0)	286 (100)	121 (45)	42.3 (45.0)
そうざい販売業		237 (50)	1 (0)	0 (0)	238 (50)	127 (47)	53.4 (94.0)
菓子(パンを含む。) 販売業		377 (177)	1 (0)	0 (0)	378 (177)	188 (60)	49.7 (33.9)
食品販売業(上記以外)		327 (134)	1 (0)	0 (0)	328 (134)	194 (61)	59.1 (45.5)
添加物販売業		43 (12)	1 (0)	0 (0)	44 (12)	42 (12)	95.5 (100.0)
器具・容器包装・おもちゃの製造業又は販売業		117 (64)	1 (0)	0 (0)	118 (64)	92 (35)	78.0 (54.7)

※ () は、河北地域センター管内分を再掲

現状及び課題： 食品の衛生管理へのHACCP（危害分析・重要管理点）の導入は先進国を中心に義務化が進められており、日本から輸出する食品にも要件とされるなど、今や国際基準となっている。これまで国と県は様々な施策によりHACCP導入型基準による衛生管理の普及を図っているが、中小事業者への普及が課題となっている。

対策： 平成28年12月、「食品衛生管理の国際標準化に関する検討会」が開催され最終とりまとめがなされ、その中でHACCP7原則の弾力的な運用を可能とする衛生管理基準の仕組みを示した。事業者による自主衛生管理を推進し、より一層HACCPの普及を図るには、以下の点を踏まえた監視指導が必要である。

- ① HACCPの原則に則した食品の衛生管理計画の作成及び計画実施の指導・助言
- ② 衛生管理計画に基づく取組の「見える化」（記録作成）の推進
- ③ 業界団体等との連携強化

2 食中毒発生状況

(平成28年度)

No.	発生年月日	原因施設	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所	調理場所	行政処分
1	発生なし									

3 食品等収去試験

(平成 28 年度)

区分 食品等の種別	試験した 収去検体数	検査項目						不良 件数
		成分規格	指導基準	添加物 使用基準	残留農薬	重金属	その他	
計	237	77	55	67	13	-	25	9
器具・容器包装	1	1	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	1	1	-	-	-	-	-	-
魚介類	18	18	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	1	-	-	-	-	-	1	-
魚介類加工品	12	2	1	3	-	-	6	-
肉・卵類及びその加工品	25	3	3	6	2	-	11	-
牛乳	2	2	-	-	-	-	-	-
乳類加工品	4	4	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	11	11	-	-	-	-	-	2
穀類及びその加工品	10	-	4	4	-	-	2	1
野菜類・果物及び加工品	54	1	17	20	11	-	5	4
菓子類	23	-	6	17	-	-	-	-
清涼飲料水	21	13	-	8	-	-	-	-
酒精飲料	1	-	-	1	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	0	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品	53	21	24	8	-	-	-	2

4 食品衛生苦情相談

(平成 28 年度)

年度	総数	苦情内容								
		腐敗変敗		かび発生		異物混入 (虫体)		異物混入 (虫体以外)		表示不良
平成 22	25 (7)	- (-)	2 (1)	3 (-)	6 (2)	- (-)	8 (2)	6 (2)		
23	41	-	1	3	6	1	25	5		
24	35	3	4	4	2	-	15	7		
25	56 (17)	4 (2)	3 (1)	3 (1)	7 (2)	4	24 (9)	11 (2)		
26	39 (13)	3	2 (1)	1	10 (4)	2 (1)	13 (3)	8 (4)		
27	46 (9)	6 (-)	1 (-)	4 (-)	10 (2)	-	11 (5)	14 (2)		
28	58 (17)	4 (1)	3 (1)	2 (-)	12 (2)	- (-)	25 (8)	12 (5)		

※ () は、河北地域センター管内分再掲

5 食品衛生の消費者普及啓発

ア 食品衛生等に関する講習会等への講師の派遣

回数：20 回

対象者・人数：食品衛生責任者、事業所従業員、食生活改善推進員等延べ 3,142 人

イ 地域 FM 放送による食中毒予防等について広報及び啓発

ウ 食中毒予防パンフレット等の食品衛生啓発資材の配布

第2節 環境衛生

1 営業衛生

表1-1 営業衛生関係施設数(その1)

(平成28年度)

地 区	旅館業			公衆浴場		興行場		理容所	美容所	クリーニング所		特 定 建築物
	ホテル	旅 館	簡易宿所	普 通	その他	常 設	仮 設			一 般	取次*	
管 内	9	96	36	10	58	5	-	234	522	53	170	81
石川中央	4	80	30	6	39	3	-	142	342	34	101	66
河北地域センター	5	16	6	4	19	2	-	92	180	19	69	15
白山市	4	74	30	5	26	2	-	94	184	21	63	32
野々市市	-	6	-	1	13	1	-	48	158	13	38	34
かほく市	-	10	1	2	7	1	-	40	68	12	24	7
津幡町	2	5	4	2	8	1	-	27	52	2	28	6
内灘町	3	1	1	-	4	-	-	25	60	5	17	2

*無店舗取次1含む

表1-2 営業衛生関係施設数(その2)

(平成28年度)

	業 種	年度当初 施設数	新 規 施設数	廃 止 数	年 度 末 施設数	監 視 件 数	
							石川中央
		旅館	82	-	2	80	18
		簡易宿所	28	3	1	30	9
	公衆浴場	普通	6	-	-	6	3
		その他	39	1	1	39	8
	興行場	常設	3	-	-	3	-
		仮設	-	-	-	-	-
		理容所	140	2	-	142	1
		美容所	336	14	8	342	15
	クリーニング所	一般	35	-	1	34	5
		取次	99	3	1	101	2
		特定建築物	65	2	1	66	13
河北地域センター	旅館業	ホテル	5	1	1	5	1
		旅館	15	1	-	16	2
		簡易宿所	6	-	-	6	4
	公衆浴場	普通	4	-	-	4	-
		その他	19	1	1	19	15
	興行場	常設	2	-	-	-	-
		仮設	-	-	-	-	-
		理容所	89	3	-	92	3
		美容所	179	3	2	180	4
	クリーニング所	一般	20	-	1	19	3
		取次	69	-	-	69	-
		特定建築物	15	-	-	15	-

表2 温泉利用状況

(平成28年度)

地 区	年度末許可件数		新規許可件数		廃止件数 (施設数)	監視指導 件 数	源 泉 数 27年度末	源 泉 新規数
	許可数	許可施設数	許可数	許可施設数				
管 内	116	77	-	-	3	14	55	-
石川中央	100	66	-	-	1	10	40	-
河北地域センター	16	10	-	-	2	4	15	-
白山市	89	60	-	-	1	9	37	-
野々市市	11	6	-	-	-	1	3	-
かほく市	1	1	-	-	-	1	1	-
津幡町	5	4	-	-	-	1	11	-
内灘町	10	5	1	1	2	2	3	-

2 狂犬病予防

表 3

(平成28年度)

地 区	新規登録 申請数	年度末 登録頭数	予防注射 頭 数	捕獲頭数	返還頭数	不用犬 引取頭数	苦情件数
管 内	713	12544	8706	32	25	1	21
石 川 中 央	390	7194	5149	19	16	-	19
河北地域センター	323	5350	3557	13	9	1	2
白 山 市	273	5382	3811	11	10	-	14
野 々 市 市	117	1812	1338	8	6	-	5
か ほ く 市	133	1865	1223	6	3	1	1
津 幡 町	109	2121	1345	6	5	-	-
内 灘 町	81	1364	989	1	1	-	1

※苦情内容は、放し飼い、フンの始末、鳴き声等であり、関係市町等との連携を図り、適正飼養の推進を行っている。

3 公害防止

表 4 公害関係特定施設

(平成28年度)

地 区	ばい煙発生 施 設	粉じん発生 施 設	水質特定施設	地下水採取届出 施 設	ダイオキシン類 特定事業場数
管 内	455	207	760	674	18
石 川 中 央	337	187	587	566	12
河北地域センター	118	20	173	108	6
白 山 市	284	186	494	456	11
野 々 市 市	53	1	93	110	1
か ほ く 市	43	14	94	76	3
津 幡 町	41	3	54	26	3
内 灘 町	34	3	25	6	-

表 5 公害苦情

No	受付日	市 町	分類	原因者等	苦情の内容
1	H28.4.1	白山市	大気汚染	製造業	事業所からのばい煙の従業員環境への苦言
2	H28.7.11	白山市	水質汚濁	製造業	事業所からの排水の色
3	H28.10.4	白山市	水質汚濁	製造業	事業所からの排水が泡立っている

4 水道・飲料水

表 6 飲料水検査件数

(平成 28 年度)

区 分	検査件数	不適件数	不適率 (%)
26項目試験	-	-	-
一部項目試験	14	1	7.1
その他(単項目の依頼)	-	-	-
計	14	1	7.1

* 検査は保健環境センターで実施。保健所は検体の受付のみ実施。

表7 水道施設設置状況

平成27年度末

	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	備 考
水道用水施設	1 (国認可)	-	-	-	-	水道により、水道事業者に対してその用水を供給する事業
上水道	1 (国認可)	1 (国認可)	1	1	1	水道事業のうち、計画給水人口が5,000人を超える水道によるもの(計画給水人口が50,000人を超えるものは国認可となる。)
簡易水道	72	-	-	3	-	水道事業のうち、計画給水人口が100人を超え5,000人以下である水道によるもの
専用水道	21	6	-	-	2	学校、レジャー施設等特定の人に居住に必要な水(自己水源)を供給する自家用水道で、居住人口101人以上のもの、あるいは居住人口100人以下で1日最大供給量が20 ³ m ³ を超えるもの等
簡易専用水道	47	43	12	22	15	市町の水道事業体から供給される水のみを水源とする飲料水の供給施設で、受水槽等の有効容量が10 ³ m ³ を超えるもの
計	142	50	13	26	18	

出典：石川県生活環境部 水道業務統計

表8 水道普及率

種 別	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成27年度	98.7	97.4	95.3	99.5	98.7	98.5	98.7
平成26年度	98.9	97.6	95.8	99.2	98.5	98.5	99.0
平成25年度	98.8	97.2	95.7	98.5	98.6	98.0	97.8

出典：石川県生活環境部 水道業務統計

表9 下水道等普及率

種 別	石川県	管内計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
平成27年度	93.3	98.5	99.5	95.5	99.7	97.1	99.9
平成26年度	92.9	98.3	99.5	94.9	99.7	96.5	99.9
平成25年度	92.4	97.7	98.8	93.9	99.6	96.2	99.9

出典：石川県土木部 汚水処理施設整備状況(普及率)

第 3 章 保 健

第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 28 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、 鶴来保健センター	健康推進課 (保健センター内)	健康こども課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施 保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サビセンター	市民課	市民課	町民課	住民課
	保 健 指 導 の 実 施 等	母子健康手帳の情報 をもらう		母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康こども課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母 子 管 理 カ ー ド 作 成 時 期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳 幼 児 健 診 ・ 相 談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月					
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月					○
	6ヶ月	○				
	7ヶ月		○	○	○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月	○	○	○		
	11ヶ月		●(9～13ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)		
	12ヶ月					
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
2歳	○	○		○		
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	-	-	-	-	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
両親学級 妊婦教室	マタニティ教室 保健師・栄養士コース : 年4回 助産師コース : 年4回 場所: ほのぼの健康館	もうすぐママの健康教室 基礎編 : 年12回 実践編 : 年6回 場所: 健康センター松任、 鶴来保健センター	プレパパママクラス 第1回 : 年14回 第2回 : 年6回 場所: 保健センター	新米パパママ教室 回数: 年4回 場所: 福祉センター内親子サロン マタニティ教室 回数: 年4回 場所: 福祉センター内保養室	ハッピープレママセミナー 夏期コース : 1コース4回 冬期コース : 1コース3回 場所: 保健センター ヤングママセミナー 対象: 若年妊産婦 回数: 月1回 場所: 保健センター

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談 要経過観察の教室等	子育て相談 対象: 乳幼児 回数: 月2回 場所: ほのぼの健康館 ごっくん教室(離乳食) 対象: 6ヶ月児(予約) 回数: 月1回 場所: ほのぼの健康館 はいはい教室(育児) 対象: 10ヶ月児 回数: 月1回 場所: ほのぼの健康館 ビーバー教室(虫歯予防) 対象: 2歳3ヶ月児 回数: 月1回 場所: ほのぼの健康館 心と言葉の発達相談 対象: 要観察児(予約) 回数: 月1回 場所: ほのぼの健康館 遊びの教室 対象: 要観察児、育児不安のあるもの 回数: 月2回×2コース 場所: ほのぼの健康館	母子相談 対象: 乳幼児 回数: 月3回 場所: 健康センター松任、 鶴来保健センター もぐもぐ相談(離乳食) 対象: 7ヶ月児(予約) 回数: 月2回 場所: 健康センター松任、 鶴来保健センター 10ヶ月児相談 対象: 10ヶ月児 回数: 月3回 場所: 健康センター松任、 鶴来保健センター 2歳児相談 対象: 要観察児(個別通知) 回数: 年18回 場所: 健康センター松任、 鶴来保健センター 幼児相談 対象: 発達・言語の要観察児、育児不安(予約) 回数: 必要時 場所: 健康センター松任、 鶴来保健センター あそびの教室 対象: 要観察児 回数: 月4回 場所: 福祉ふれあいセンター(発達相談センター管轄で実施)	7ヶ月児相談 対象: 7ヶ月児 回数: 月2回 場所: 保健センター 10ヶ月児相談 対象: 10ヶ月児 回数: 月2回 場所: 保健センター 幼児発達相談 対象: 心身の発達の遅れがある児(予約) 回数: 年36回 場所: 子育て支援センター菅原	赤ちゃん子ども相談 対象: 乳幼児 回数: 月1回 場所: 福祉センター内親子サロン ほのぼのサロン 対象: 7ヶ月児 回数: 月1回 場所: 福祉センター内親子サロン なかよしサロン 対象: 2歳4ヶ月児 回数: 2ヶ月に1回 場所: 福祉センター内親子サロン 幼児こころと言葉の発達相談 対象: 言葉の遅れや発達面で気になる児(予約) 回数: 月1回 場所: 福祉センター 遊びの教室 対象: 要観察児、育児不安のある者 回数: 月1回 場所: 福祉センター内親子サロン	ひよこっこサークル(離乳食教室) 対象: 5~6ヶ月児(予約) 回数: 2ヶ月に1回 場所: 保健センター ベビーマッサージ 対象: 乳児(予約) 回数: 月1回 場所: 保健センター 幼児発達相談 対象: 言語の遅れ、発達障害の疑いのある幼児(予約) 回数: 月1~2回 場所: 保健センター あいうえ教室(ことばの教室) 対象: 言語発達などの遅れのある幼児 回数: 月1回 場所: 保健センター 5歳児事後相談 対象: 発達障害児など心理相談の必要性のある保護者 回数: 年3回 場所: 保健センター 年長児保護者相談会 対象: 発達障害などの保護者 回数: 年1回 場所: 保健センター あいうえ交流会 対象: 小学生の発達障害などの保護者 回数: 年1回 場所: 保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成28年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	147	237	0	0	0	0	2	2	1	10	387	757	537	1,006
		電話	282	1,021	0	0	0	0	1	2	1	37	137	363	421	1,423
	訪問指導	8	10	1	1	0	0	2	2	0	0	3	7	14	20	
河北 地域 センター	相談	来所											122	170	122	170
		電話											50	124	50	124

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成28年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成28年7月12日(火) 平成29年2月21日(火) 白山市子育て支援センター げんきっこ 平成28年10月17日(月) 野々市子育て支援 センター菅原	白山市・野々市 町在住の多胎妊 婦	講話 「多胎妊娠中の過ごし方 等について」 座談会、先輩ママとの交流 実技「腹帯の着脱等」 子育て支援センター見学	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 4人 乳幼児 2人 ピアサポーター2人

表3-2 多胎児育児支援教室

(平成28年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成28年7月11日(月) かほく市子育て支援センター 平成28年9月21日(水) 津幡町児童センター 平成29年2月13日(月) 内灘町保健センター	かほく市、津幡 町、内灘町在住 の多胎妊婦及び 3歳未満の多胎 児とその保護者	講話・座談会 「妊娠中の過ごし方・多胎 児の育児等」	保健所保健師 市町保健師等 助産師 母子保健推進 員・保育ママ 保育士 子育て支援センター職員	妊婦 2人 産婦 9人 乳幼児 16人 ピアサポーター1人

表3-3 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数 (平成28年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	18	1	0	1	1	0	32	53
	その他							1	1
	医療機関	15	4	7	4	6	2	225	263
計		33	5	7	5	7	2	258	317

表3-4 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数 (複数計上あり) (平成28年度)

		リスク要因	妊婦	産婦	計
石川中央	多胎	双子	17	12	29
		三つ子以上	1	1	2
	若年	15歳以下			
		15～19歳	8	14	22
	高齢	35歳以上	0	7	7
		40歳以上	1	4	5
	未婚		13	15	28
	母の身体的疾病		6	16	22
	母の精神的疾病		10	23	33
	産婦一般健診でEPDS高得点			130	130
	その他 (育児不安等)		27	164	191
計			83	386	469

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成28年度)

		リスク要因	実人員	実施回数
石川中央		未熟児	5	9
		多胎児	1	2
		ハイリスク産婦	20	31
		その他	8	13
計			34	55

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成28年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,080	244	793	578	285	180
EPDS実施者数:b	2,080	244	793	578	285	180
率 (b/a*100)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	197	20	87	57	21	12
率 (c/b*100)	9.5	8.2	11.0	9.9	7.4	6.7

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成28年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	451	35	107	92	12	36	169
支援実人数	451	35	107	92	12	36	169
市町・保健福祉センターのみでの支援	450	35	107	92	12	35	169
他機関に紹介	1	-	-	-	-	1	-

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成28年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	68	12	23	8	13	12

※個別事例検討会を含む

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 連絡会・検討会

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	出席 人数
母子保健 担当者連絡会	平成28年12月2日 石川県庁行政庁舎 8階 811会議室	市町、保健所	母子保健対策の現状と課題を共有し、事業の効果的・効率的推進を図ることを目的とする。特に、発達や発育、育児支援について焦点を当てる。	<p>発達が遅れている児に対し、母子保健としてのかかわりを考える</p> <p>(1) 講義「発達障害児を持つ親の聞き取り調査から」 講師：県発達障害支援センター 主幹 北野浩子氏</p> <p>(2) 情報交換 ・発達障害を疑った場合の支援の方法（精検時期、教室、支援機関等） ・母子保健のケース支援について（ケースの進行管理、ケース会議の方法等）</p> <p>(3) 話題提供「石川県立盲学校のご紹介」 石川県立盲学校 教育相談担当 楠樹里氏</p>	17人

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（平成28年）

	総数	活動性結核				肺外結核活動性	罹患率 (人口10万対)	潜在性結核感染症治療中 (別掲)	
		肺結核活動性			菌陰性・その他				
		総数	喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性					
管内計	21	15	3	11	1	6	8.0	3	
市町別	かほく市	3	3	-	3	-	-	8.8	1
	白山市	8	7	1	5	1	1	7.3	2
	野々市市	4	2	1	1	-	2	7.2	-
	津幡町	5	2	1	1	-	3	13.5	-
	内灘町	1	1	-	1	-	-	3.7	-
年齢別	29歳以下	1	1	-	1	-	-	1.3	-
	30～39歳	2	2	-	1	1	-	6.3	-
	40～49歳	1	1	-	1	-	-	2.5	-
	50～59歳	3	2	-	2	-	1	10.0	1
	60～69歳	1	1	-	1	-	-	2.7	1
	70歳以上	13	8	3	5	-	5	30.7	1

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
治療成功割合	66.67	76.92	73.52	63.64	40.00	40.00	38.46	81.8
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0		0	7.69	0
死亡割合	8.33	23.08	11.76	18.18	26.67	20.00	15.38	18.2
情報不明割合	1.82	0	3.61	0	6.67	0	7.69	0

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成28年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,264	10,684	94.9		3,040	7,644	-	-
学校長	4,835	4,793	99.1		3,219	1,574	-	-
施設長	5,047	1,702	33.7		751	951	-	-
市町長	61,423	15,040	24.5		3,672	11,368	-	-
合計	82,569	32,219	39.0	-	10,682	21,537	-	-

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成28年度)

区分		対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
一般住民 検診	管内	61,423	15,040	24.5	0	0
	かほく市	10,207	3,750	36.7	0	0
	白山市	29,004	3,141	10.8	0	0
	野々市市	8,059	3,505	43.5	0	0
	津幡町	8,386	2,262	27.0	0	0
	内灘町	5,767	2,382	41.3	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(平成28年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分			医療機関委託				実施分 その他	発見患者 数	発病の 恐れ		
				延 (実)	検査内容内訳		延 (実)	検査内容内訳							
					QFT	撮間 影接		撮直 影接	ツ反	R I A G				撮間 影接	撮直 影接
患者家族	38	38	100.0	32 23	32			6 5	-	1	-	5	-	-	1
その他	105	101	96.2	72 52	72	-	-	31 25	3	10	-	18	25	-	2
合計	216	212	98.1	104 75	104	-	-	37 30	3	11	-	23	25	-	3

(5) 管理検診

表5 管理検診

(平成28年度)

対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の 恐れのある者
			保健所	委託医療 機関	その他			
83	82	95.1	-	51	31	-	-	-

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(平成28年度)

事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	10月21日(金) 19:00~21:10	対象者 結核医療に携わる 医師 参加者：38人	講演 「結核の診断と治療～合併症のある患者の 治療を含めて～」 講師：公益財団法人結核予防会 結核研究所 伊藤邦彦先生
普及啓発 事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	11月10日(火) 13:30~16:00	対象者 高齢者福祉施設等 関係職員、市町関係 職員等 参加者：101人	講話 「知っておきたい結核対策のポイント」 講師：石川中央保健福祉センター職員

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類：全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年												
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
一類 感染症	1	エボラ出血熱												
	2	クリミア・コンゴ出血熱												
	3	痘そ												
	4	南米出血熱*												
	5	ペ												
	6	マールブルグ病												
	7	ラッ												
	8	新型インフルエンザ(A/H1N1)												
二類 感染症	1	急性灰白髄炎												
	2	結核*	35	32	48	49	60	33	39	37	29	25		
	3	ジフテリア												
	4	重症急性呼吸器症候群												
	5	中東呼吸器症候群												
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)												
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)												
三類 感染症	1	コレ												
	2	細菌性赤痢	1	1	2									
	3	腸管出血性大腸菌感染症	39	37	15	26	18	8	13	4	5	6		
	4	腸チフス												
	5	パラチフス												

*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患

(結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎							1		2	2
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎	1									
	4	エキノコックス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎*										
	18	ダニ媒介脳炎*										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱										
	21	つ つ が 虫 病										
	22	デ ン グ 熱										
	23	東 部 ウ マ 脳 炎 *										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日 本 紅 斑 熱										
	27	日 本 脳 炎										
	28	ハンタウイルス 肺 症 候 群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽 *										
	31	ブ ル セ ラ 症										
	32	ベネズエラウマ脳炎*										
	33	ヘンドラウイルス 感 染 症 *										
	34	発 し ん ち フ ス										
	35	ボ ツ リ ヌ ス 症										
	36	マ ラ リ ア										
	37	野 兎 病										
	38	ラ イ ム 病										
	39	リッサウイルス感染症										
	40	リフトバレー熱*										
	41	類 鼻 疽 *										
	42	レ ジ オ ネ ラ 症	2	3	1	3	7	1	2	5	4	5
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

疾患別		年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢			2		1	1	2	3	1	1	
	2	ウイルス性肝炎		1						1			
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症								1	1	3	
	4	急性脳炎	2		1	1	2				1		
	5	クリプトスポリジウム症											
	6	クロイツフェルト・ヤコブ病						1					
	7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		1	2	1		1	1	
	8	後天性免疫不全症候群											1
	9	ジアルジア症			1						1		
	10	侵襲性インフルエンザ菌感染症							1		1	1	
	11	侵襲性髄膜炎菌症											
	12	侵襲性肺炎球菌症							3	3	4	4	
	13	水痘（入院）										3	1
	14	先天性風しん症候群											
	15	梅毒		1	1	1	1		3	2	4	1	
	16	播種性クリプトコックス症											
	17	破傷風					1						
	18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症											
	19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											
	20	風しん							3				
	21	麻しん*		3									
	22	薬剤耐性アシネトバクター感染症											

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患（結核については平成19年4月からの集計である。）

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成28年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	283	2055	2082	306	10					24	56	442	5258
	県内	935	7347	6922	1274	66		5	6	1	47	314	1596	18513
RSウイルス感染症	管内	7	2		3					40	152	30	8	242
	県内	17	7	1	5	1	3	2	35	387	429	114	68	1069
咽頭結膜熱	管内	26	21	14	8	16	40	31	16	7	3	13	16	211
	県内	160	132	70	95	137	178	91	49	43	41	72	154	1222
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	40	49	37	47	30	30	24	15	12	17	15	26	342
	県内	376	421	357	327	313	344	182	144	203	231	227	347	3472
感染性胃腸炎	管内	147	161	171	147	134	183	103	98	113	147	280	647	2331
	県内	681	585	684	568	439	601	395	305	511	522	1120	2349	8760
水痘	管内	9	5	4	1	6		3	3	19	12	14	42	118
	県内	35	41	40	25	32	18	22	15	62	35	39	107	471
手足口病	管内		2	1	1	3	4	13	30	26	28	21	8	137
	県内	4	3	5	1	4	10	38	77	160	136	56	22	516
伝染性紅斑	管内	1	5	38	35	20	35	18	8	3	1	1	1	166
	県内	38	55	121	79	48	72	33	14	4	4	6	2	476
突発性発しん	管内	18	12	8	29	23	37	25	27	22	19	16	20	256
	県内	37	32	35	60	55	81	63	55	62	56	47	61	644
百日咳	管内										1			1
	県内										1	2		3
ヘルパンギーナ	管内					1	10	39	79	26	11	4		170
	県内					6	52	275	346	218	37	10	1	945
流行性耳下腺炎	管内	114	100	69	74	88	76	31	31	42	34	36	25	720
	県内	394	313	280	246	200	193	120	125	192	93	81	63	2300
急性出血性結膜炎	管内													0
	県内													0
流行性角結膜炎	管内	7	3	3	1	1	2	6	4	2	7	1	2	39
	県内	14	8	8	4	3	4	9	8	7	11	3	12	91
細菌性髄膜炎	管内						2							2
	県内				2		2	1		1				6
無菌性髄膜炎	管内					2	2			1	1	2		8
	県内	1	1		1	2	4	2	1		1	2	2	17
マイコプラズマ肺炎	管内					1	3	7	1	3	5		1	21
	県内	20	22	34	14	14	25	22	24	41	50	47	46	359
クラミジア肺炎	管内													0
	県内													0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内	1				2								3
	県内	1	2	4	14	7			1				1	30

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成28年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	5	7	5	6	6	7	4	6	7	4	5	5	68
	県内	25	16	21	25	21	23	21	24	30	24	12	24	266
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内						1	1	1			2		5
	県内	6	6	4	5	9	9	10	10	5	7	11	7	89
尖圭 コンジローマ	管内		1	1	1		2	8	2	1				16
	県内	5	5	7	4	3	10	12	3	9	7	4		69
淋菌感染症	管内	3	4	2	4	4	4	3	3	4	2	3	3	39
	県内	15	13	18	22	24	22	19	24	19	20	27	23	246
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内													
	県内													
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内													
	県内		1	1	1	2	4	1	3	1			2	16
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内													
	県内													
薬剤耐性アシネト バクター感染症	管内													
	県内													

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成24～28年）

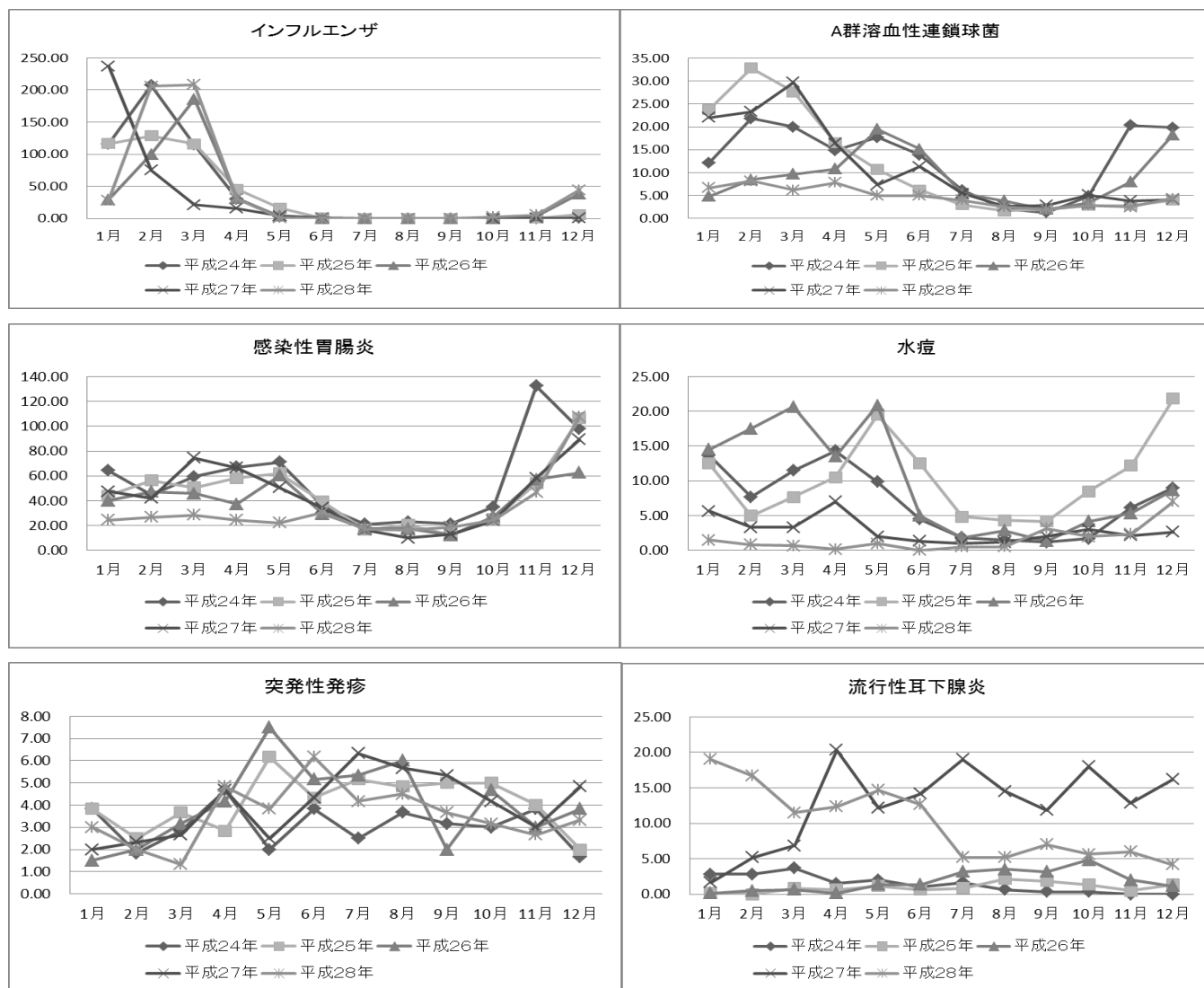


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成28年）

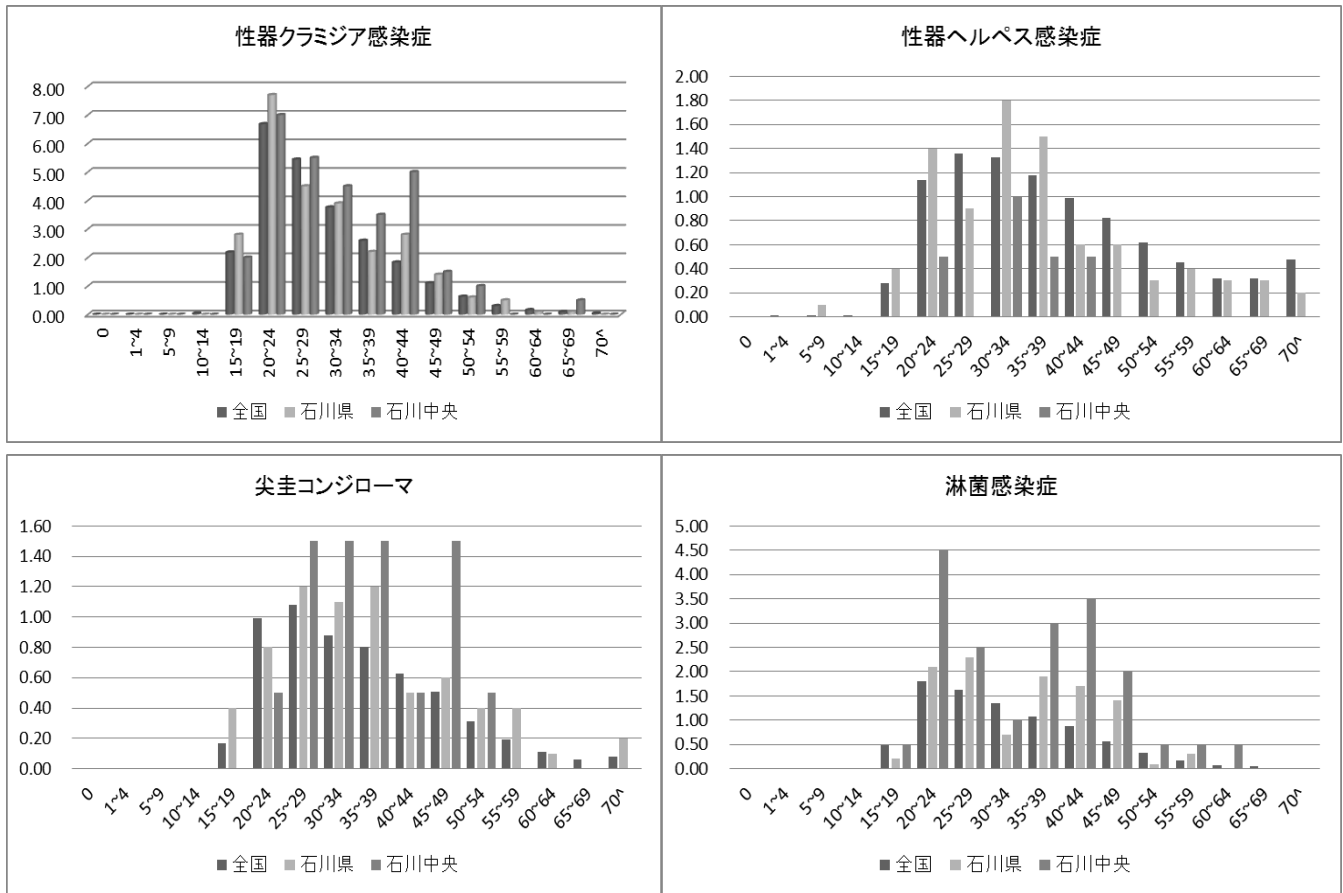
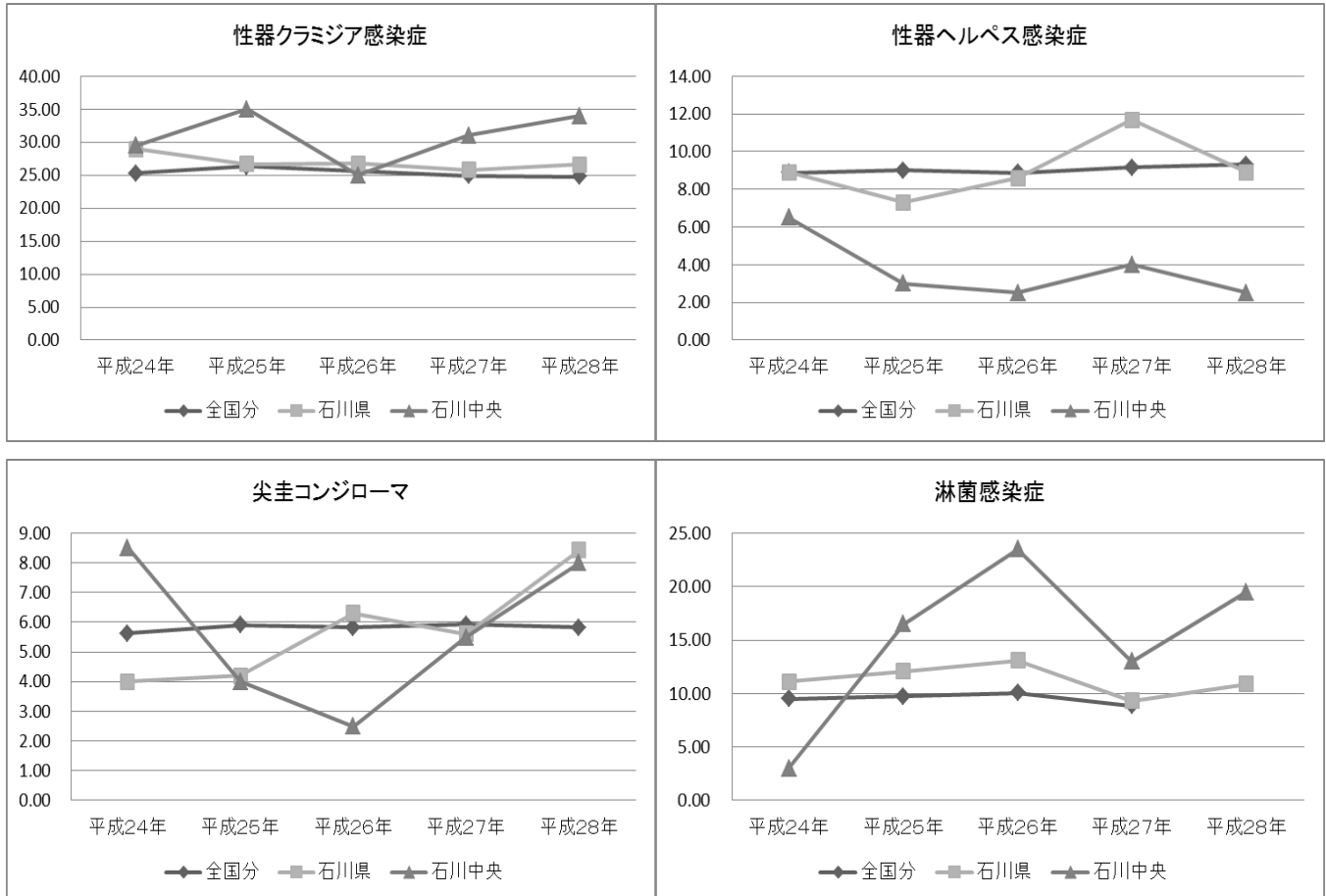


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移



(3) 感染症予防相談・訪問指導

表4 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成28年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
相談	来所	0	0		1	3	0	0	163	398	0	0		
	電話		0			20		2		56				
訪問指導		0	0		9	13	5	6	1	2	0	0		

(4) 感染症検査

表5 感染症検査実施状況

(平成28年度)

区分	患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査	0					
件数	22					
陽性件数	0					

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(平成28年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成28年11月8日(火) 13:30~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	1)「冬季に流行する感染症対策～インフルエンザ・ノロウイルス感染症等の対応について～」 能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師 2)「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3)「知っておきたい結核対策のポイント」 健康推進課職員 4)「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」	高齢者福祉施設 職員 市町担当者	78人
平成28年11月16日(水) 13:30~16:00 リハビリテーション センター	能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師、健康推進課職員 1)「冬季に流行する感染症対策～インフルエンザ・ノロウイルス感染症等の対応について～」 能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師 2)「施設における感染症の早期把握と集団発生時の対応」 健康推進課職員 3)「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」 能美市立病院感染管理認定看護師、KKR北陸病院感染管理認定看護師、健康推進課職員	保育所・幼稚園 職員 障害関連施設職員 市町担当者	47名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 28 年度)

実施日	施設数
認可外保育所(12月～2月)	3ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 28 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 28 年 5 月 11 日 13 時 5 分～14 時 10 分 金沢大学保健学類	金沢大学保健学類 4 年生	講義：保健所の感染症活動の実際	92 名
平成 28 年 10 月 18 日 9 時～16 時 社会福祉会館	県内保育所看護師	講義：衛生管理及び感染症対策	66 名
平成 28 年 10 月 21 日 10 時 40 分～12 時 石川県立看護大学	石川県立看護大学 4 年生のうち「感染看護学」を選択した者	講義：感染症保健活動の実際	40 名
平成 28 年 12 月 8 日 17 時 30～18 時 10 分 管内事業所	事業所職員	講義：感染症対策	155 名
平成 28 年 12 月 21 日 10 時 45 分～11 時 15 分 FM-N1	ラジオリスナー	講義：感染症予防～インフルエンザ・ノロウイルスについて	

(8) 所内訓練

(平成 28 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 28 年 12 月 22 日 10 時～12 時 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	実技：鳥インフルエンザ発生時の対応訓練	25 名

3 エイズ・性感染症予防

(1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成28年12月25日現在)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	18,851	8,493
石 川 県	80	38

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

(2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2
平成26年度	石川中央	120	60	180	20	162	124	163	17
	河北地域センター	9	2	11	5	4		7	4
平成27年度	石川中央	128	37	165	15	150	128	154	11
	河北地域センター	9	2	11	8	3		4	7
平成28年度	石川中央	112	49	161	11	150	133	150	11
	河北地域センター	11	7	18	7	11		11	7

(3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	-	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	-	5
平成26年度	石川中央	88	48	136	88	48	136	136	-	136
	河北地域センター	4	2	6	4	-	4	4	2	6
平成27年度	石川中央	100	28	128	91	24	115			
	河北地域センター	2	-	2	2	-	2	2	-	2
平成28年度	石川中央	85	38	145※	83	34	117	117	28	145
	河北地域センター	7	11	18	6	4	10	10	8	18

※性別不明1を含む

(4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成29年2月20日(月) 14:10 ～ 15:00

場 所：石川県立津幡高等学校

対象者：2年生の生徒 109人

講 師：助産師 植田 幸代 氏

内 容：生と性の学習会「こころ・からだ・性 大切なあなたに～助産師として伝えたいこと」

イ 健康教育

日 時：平成28年11月21日(月) 10:40～11:20

場 所：石川県立大学

対象者：1年生 106人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症とH I V/エイズ

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間(6月1日～7日)」のP R

内 容：管内の大学及び自動車学校でチラシ入りのポケットティッシュ配布、所内にポスター掲示、ホームページに掲載

②ラジオ(FM-N1)での広報

内 容：保健所「エイズ/H I Vについて」

日 時：平成28年11月16日(水) 10:15～11:15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のP R 等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況 (平成28年度)

区分 年度	地域別	相談件数	血液検査受付件数(再掲)		
			男	女	計
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1
平成26年度	石川中央	188	84	41	125
	河北地域センター	61	0	4	4
平成27年度	石川中央	92	65	19	84
	河北地域センター	2	1	0	1
平成28年度	石川中央	97	64	32	96
	河北地域センター	5	3	1	4

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成28年度の管内受診者は231名（昨年度189名）で、その内B型肝炎陽性者は1名（昨年度1名）、C型肝炎陽性者は1名（昨年度1名）確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

(3) 研修会

表2 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（平成28年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成29年3月14日 14:00～16:30 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none">・肝炎ウイルス感染者・感染者の家族等・管内市町肝炎対策担当者・保健所職員 等	講演 「B型肝炎、C型肝炎の 正しい知識と最新の治療」 個別相談 講師：金沢大学附属病院消化器内科 助教 島上 哲朗 氏	6人 (市町:1人)

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成28年度）

	措置入院 管 内 計	応急入院 管 内 計	医療保護入院						入院計 管 内 計
			管 内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	24	6	791	147	311	124	129	80	821
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	1	0	280	61	104	32	50	33	281
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	4	2	33	5	18	5	2	3	39
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	11	3	284	39	119	46	50	30	298
気分（感情）障害 (F30-39)	4	1	134	34	45	24	22	9	139
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	1	0	20	3	6	7	2	2	21
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	0	0	5	0	3	1	1	0	5
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	1	0	10	0	7	3	0	0	11
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	1	0	18	2	8	5	1	2	19
心理的発達の障害 (F80-89)	1	0	6	3	1	1	1	0	7
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	0	0	1	0	0	0	0	1	1
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※精神保健福祉法に基づく入院届及び定期病状報告数

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成28年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受 給 者 数	3,138	492	1,276	633	404	333

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成28年度）

	計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	835	140	381	158	87	69
1 級	40	7	12	15	4	2
2 級	668	114	308	124	63	59
3 級	127	19	61	19	20	8

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成28年4月1日～平成29年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成28年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,525		610		829		86
来所相談	100	144	70	108	20	25	10	11
訪問指導	36	131	20	56	14	68	2	7
計	136	1,800	90	774	34	922	12	104

表3-2 精神保健福祉相談の年齢別（延件数） (平成28年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～19歳	64	13	1	53	11	0	10	2	1	1	0	0
20～29歳	158	20	20	60	13	12	83	6	4	15	1	4
30～39歳	248	34	16	129	26	16	116	4	0	3	4	0
40～49歳	421	46	24	217	36	14	164	6	7	40	4	3
50～59歳	321	16	27	50	9	6	266	6	21	5	1	0
60～69歳	223	9	37	45	8	5	175	1	32	3	0	0
70歳～	55	6	6	43	5	3	8	0	3	4	1	0
不明	35	0	0	13	0	0	7	0	0	15	0	0
計	1,525	144	131	610	108	56	829	25	68	86	11	7

表3-3 精神保健福祉相談の内容別（延件数） *複数選択 (平成28年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	145	9	25	61	8	7	81	0	18	3	1	0
社会復帰	1,022	58	86	328	48	26	635	5	53	59	5	7
アルコール	81	5	6	44	3	3	33	2	3	4	0	0
薬物	28	1	0	3	1	0	14	0	0	11	0	0
ギャンブル	6	2	0	5	0	0	0	0	0	1	2	0
思春期	49	11	1	45	9	0	4	2	1	0	0	0
心の健康づくり	394	73	39	207	51	26	166	19	13	21	3	0
うつ・うつ状態	62	5	4	16	4	1	39	0	3	7	1	0
摂食障害	17	4	0	11	3	0	4	0	0	2	1	0
その他	39	1	1	15	0	1	22	1	0	2	0	0
計	1,843	169	162	735	127	64	998	29	91	110	13	7

*その他：治療中断、未受診者、自殺未遂、DVなど危機介入を含む

表 3-4 精神保健福祉相談の診断別（延件数）＊診断名はICD10に準ずる（平成28年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害	1	0	1	0	0	0	0	0
精神作用物質使用による精神および行動の障害（F1）	2	2	1	1	1	1	0	0
統合失調症、統合失調型障害および身体表現性障害（F2）	14	67	12	13	1	47	1	7
気分障害（F3）	23	18	17	17	5	1	1	0
神経症性障害、ストレス関連障害身体表現性障害（F4）	22	6	20	0	1	6	1	0
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群（F5）	0	0	0	0	0	0	0	0
成人のパーソナリティおよび行動の障害（F6）	1	0	0	0	0	0	1	0
精神遅滞（知的障害）（F7）	0	0	0	0	0	0	0	0
心理的発達の障害（F8）	5	0	5	0	0	0	0	0
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害（F9）	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん（G40）	0	1	0	1	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
保 留	68	35	47	22	15	13	6	0
不 明	8	2	5	2	2	0	1	0
計	144	131	108	56	25	68	11	7

4 地域家族会への支援

表4 地域家族会への支援状況

(平成28年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会(ちよに会)	8	30人	役員会、総会、家族の集い等
石家連総会	1	49人	事業の活動報告、活動案の議決、講演会

5 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につなぐことで社会参加の促進を図る。

表5-1 ひきこもりに関する相談状況

(平成28年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	23	16	5	15	12	4	7	3	1	1	1	0
延人数	117	21	23	54	17	20	62	3	3	1	1	0

表5-2 家族教室(ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定期開催】会場：石川中央保健福祉センター

(平成28年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
5回	実8人 延8人	毎月第4月曜日 14:00~15:30	個別相談、座談会等

【定期外開催】会場：①③は石川中央保健福祉センター、③④は河北地域センターにて開催。

(平成28年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
4回	①③ 実17人 延19人 ②④ 実7人 延8人	①平成28年10月7日 14:00~15:30	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		②平成28年10月14日 14:00~15:30	当事者サポーターとの交流会・意見交換等
		③平成28年11月11日 14:00~15:30	家族サポーターとの交流会・意見交換等
		④平成28年11月25日 14:00~15:30	家族サポーターとの交流会・意見交換等

6 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表6-1 ピアサポーターの活動実績

登録者数 7名(新規 2名)

(平成28年度)

活動内容	活動人数	活動件数
同行・外出支援、訪問支援	1人	1件

7 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表7-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成28年度)

日時	参集者	参加人数	内容
平成28年7月15日	管内の市町精神保健福祉担当者	9人	(1) 自殺防止対策事業について (2) 今年度の県保健福祉センターの事業について (3) 精神保健福祉全般における各市町の取組について (4) 意見交換

表7-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人(ゲートキーパー)を養成する。

(平成28年度)

日時	対象者	内容	参加人数
平成28年4月27日	かほく市民生委員	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	57人

表7-3 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(平成28年度)

日時	対象者	内容	参加人数
平成28年5月20日 平成28年6月9日	県立看護大4年生(実習先が当所の学生のみ。学生は2回に分かれて実施)	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	39人
平成28年7月7日	金沢医科大学看護学科4年実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	18人
平成28年7月29日	金沢大学4年実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	9人
平成28年8月9日	県立看護大1、2、4年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	230人
平成28年11月21日	石川県立大学1年生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	106人

表7-4 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつ病や、依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成28年度)

日時	名称	参集者	参加人数	内容
平成28年 12月8日	アルコール依存症 家族教室	アルコール問題を 抱えている方の 家族、支援者	7人	・講義「アルコール依存症の理解と対応」 講師 石川県立高松病院 精神科医 日野 昌力 氏 ・質疑応答・意見交換会

平成 29 年 1 月 27 日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者	8 人	・講話「うつ病の対応と支援」 講師 石川県立高松病院 精神科医 内藤 暢茂 氏 ・質疑応答・意見交換会
平成 29 年 2 月 13 日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者	31 人	・講話「うつ病の対応と生活支援」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 佐野 滋彦 氏 ・質疑応答・意見交換会

表 7-5 ハローワークにおける相談事業の開催状況

県内のハローワークにおいて、多重債務相談とこころの相談などワンストップ相談を開催し、相談支援の充実を図り、自殺予防につなげる。

(平成 28 年度)

日時	会場	出務者（職種）	参加人数
平成 28 年 9 月 13 日	ハローワーク白山	司法書士、保健師、精神保健福祉士	2 人
平成 28 年 9 月 16 日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師、精神保健福祉士	1 人
平成 29 年 3 月 10 日	ハローワーク津幡	司法書士、保健師、精神保健福祉士	0 人
平成 29 年 3 月 14 日	ハローワーク白山	司法書士、保健師、精神保健福祉士	3 人

8 関係機関との連携

表 8 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成 28 年度)

会議名	回数	参加 延人数	主 催	内 容
石川県自立支援協議会	1	66	県関係	石川県自立支援協議会の相談支援体制の整備に向けた活動について意見交換
白山市障害者等自立支援協議会 全体会	2	132	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 若者支援検討ワーキング	3	28	白山市	教育と福祉が連携し途切れのない支援体制の構築に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 メンタルヘルス支援検討部会	7	80	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 すまいのあり方検討部会	6	52	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
野々市市虐待防止協議会 障害者虐待防止部会	2	20	野々市市	虐待防止について総合的な対策を推進するための重要事項を協議
野々市市虐待防止協議会	1	32	野々市市	児童・配偶者・高齢者・障害者虐待防止について各部会からの取組み報告と意見交換
野々市市障害者自立支援協議会	1	17	野々市市	各部会からの進捗状況と野々市市における障害福祉計画の進捗状況についての報告
かほく市地域自立支援協議会	2	33	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
津幡町障害者等自立支援協議会 運営会議	4	40	津幡町	津幡町における障害者福祉計画の策定について検討
津幡町自殺対策検討会	1	4	津幡町	津幡町における自殺対策の推進について検討

内灘町自立支援協議会	2	23	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討
精神障害者地域療養支援事業 打ち合わせ	3	23	病院	精神科病院と地域の連携についての地域連絡会の事前打ち合わせ
警察と保健所等職員とのブロック別担当者連絡会	1	6	県関係	精神保健に関する警察との連携の推進を目的とする意見交換
相談担当者連絡会	1	11	津幡署	高齢者・障害者・消費者の相談について各機関の取組み報告と意見交換
「薬物依存のある刑務所出所者等の支援に関する地域連携ガイドライン」の説明会	1	1	金沢保護観察所	「地域連携ガイドライン」についての説明会
金沢保護観察所薬物依存対象者地域連携連絡協議会	1	32	金沢保護観察所	「地域連携ガイドライン」の説明、関係機関の状況連絡
石川県医療観察制度運営連絡協議会	1	47	金沢保護観察所	医療観察法制度の実績報告と意見交換
事例検討会	4	25	保健所・市町	市町とケースを共有し支援方法を検討
ケース会議	9	45	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	13	78	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	5	社協	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	5	学校	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	6	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第4節 難病

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	参加者及び出務者数
膠原病 患者・家族のつどい 平成28年10月22日（土） 10:00～12:30 リハビリテーションセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「膠原病の理解と療養上の注意点について」 講師：金沢大学附属病院 リウマチ膠原病内科医 藤井 博 氏 ・活動紹介 北陸リウマチ膠原病ネットワーク 会長 良永 幸恵 氏 	(参加者) 本人 5人 家族 1人 関係者 0人 計 6人 (出務者) 保健福祉センター職員 2人
パーキンソン病 患者・家族のつどい 平成28年10月28日（金） 14:00～16:20 かほく市 ほのぼの健康館	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 高橋 和也 氏 ・講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・活動紹介及び体験談 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局長 日向 浩一 氏 	(参加者) 本人 2人 家族 4人 関係者 3人 計 9人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
パーキンソン病 患者・家族のつどい 平成28年11月7日（月） 14:00～16:10 石川中央保健福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「パーキンソン病の理解と療養上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 本崎 裕子 氏 ・講義 「日常生活での工夫と過ごし方」 講師：石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 ・活動紹介及び体験談 全国パーキンソン病友の会 石川支部 事務局長 日向 浩一 氏 	(参加者) 本人 12人 家族 9人 関係者 0人 計 21人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

平成28年度(単位:人)

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証 所持者数	指導内容(重複可)													応接人員別			相談契機						相談件数	
			申請等	医療・ 服薬	病気・ 病状	家庭 看護	精神 的支援	福祉 制度	就 労	就 学	リ ハ ビ リ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所 件	市 町 (保 健 ・ 福 祉)	保 健 所	そ の 他	来 所	電 話
			件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
総計	4864 (2519)	2079	4693	95	118	95	26	45	5	1	37	53	9	6	64	3007	1693	437	4393	119	58	31	151	112	3697	1167
1 球脊髄性筋萎縮症	15 (1)	1	7	1	6	4	1	5	1						8	3	7	7	1		2	5		7	8	
2 筋萎縮性側索硬化症	162 (25)	17	60	58	77	80	17	34	2		34	48	9	1	28	13	67	83	51	12	14	1	68	16	33	129
3 脊髄性筋萎縮症	1 (1)	1	1														1	1								1
5 進行性核上性麻痺	54 (25)	21	53	1	1	1		1						1	7	41	8	49	1	3			1	47	7	
6 パーキンソン病	480 (235)	200	466	8	11	8	2				1	2		4	119	319	67	413	18	20	6	9	14	354	126	
7 大脳皮質基底核変性症	33 (13)	12	33		1		1								5	29	1	33						25	8	
8 ハンチントン病	3 (1)	1	3														2	1	2	1				1	2	
10 シヤルコー・マリー・トウース病	1 (1)	1	1														1						1		1	
11 重症筋無力症	62 (37)	36	60	1			1								46	12	4	59	1			1	1	51	11	
12 先天性筋無力症候群	2 (1)	0	2												1	1		2						1	1	
13 多発性硬化症/ 視神経脊髄炎	145 (58)	54	143	2	1		1	1						1	1	81	58	15	127	7			3	8	101	44
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	32 (17)	16	32	1	1	1						1			18	13	3	29		1	1		1	27	5	
15 封入体筋炎	2 (1)	1	2														2	2							2	0
17 多系統萎縮症	68 (21)	22	68	1	1	1	1				1				15	48	7	62	3				1	2	52	16
18 脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く)	88 (47)	40	87	2	2		2	1							23	66	5	84	1	1		2	1	71	17	
19 ライソゾーム病	4 (3)	4	4												2	2		4						4	0	
20 副腎白質ジストロフィー	1 (1)	1	1												1			1						1	0	
21 ミトコンドリア病	6 (4)	3	6												5	1		6						3	3	
22 もやもや病	75 (40)	38	74											1	41	34	7	68	3	1		2	1	63	12	
23 プリオオン病	3 (2)	2	3														3	3						3	0	
28 全身性アミロイドーシス	12 (6)	6	12												10	2	1	11	1					9	3	
34 神経線維腫症	6 (4)	4	6												3	4	1	5		1				6	0	
35 天疱瘡	22 (10)	9	22	1	1										15	8		22						21	1	
36 表皮水疱症	2 (1)	1	2												2			2						2	0	
37 膿疱性乾癬(汎発型)	10 (4)	4	10												4	8		10						10	0	
38 スティープンス・ ジョンソン症候群	1 (1)	1	1														1	1							1	
40 高安静脈炎	13 (11)	11	13												10	3		13						13	0	
42 結節性多発動脈炎	23 (13)	14	23		1										13	8	2	21				1	1	20	3	
43 顕微鏡的多発血管炎	43 (22)	23	43	1											26	17	1	42		1				39	4	
44 多発血管炎性肉芽腫症	10 (4)	4	10												7	2	1	10						8	2	
45 好酸球性多発血管炎性 肉芽腫症	9 (3)	4	9												8	1		9						7	2	
46 悪性関節リウマチ	9 (6)	7	9												6	2	1	8		1				8	1	
47 バージャー病	29 (17)	17	29												23	8		29						26	3	
49 全身性エリテマトーデス	209 (121)	116	207	2	3				1						153	52	14	195				10	4	171	38	
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	91 (47)	45	90											1	59	42	1	90					1	80	11	
51 全身性強皮症	174 (91)	91	174												156	24	4	170	2				2	157	17	
52 混合性結合組織病	44 (23)	22	44												35	9	1	43			1			39	5	
53 シェーグレン症候群	92 (38)	27	92	1											78	11	6	82	1			8	1	61	31	

表2 相談実施状況

平成28年度(単位:人)

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証所持者数	指導内容(重複可)											応接人員別			相談契機					相談件数			
			申請等	医療・服薬	病気・病状	家庭看護	精神的支援	福祉制度	就労	就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険関連事業所	市町(保健・福祉)	保健所	その他	来所相談件
54	成人ステル病	14 (4)	3	14											13	1	14							11	3
55	再発性多発軟骨炎	1 (1)	1	1											1	1	1							1	0
56	ベーチェット病	82 (46)	43	82											70	11	2	79		1			2	71	11
57	特発性拡張型心筋症	73 (40)	39	73											51	23	2	71	2					68	5
58	肥大型心筋症	9 (6)	4	8	1										8	1	9							8	1
59	拘束型心筋症	1 (1)	0	1												1	1								1
60	再生不良性貧血	49 (27)	26	49											23	19	7	42	2			2	3	38	11
61	自己免疫性溶血性貧血	3 (1)	1	3											1	3	3							3	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	85 (43)	33	85											67	21	5	80	1			1	3	67	18
64	血栓性血小板減少性紫斑病	2 (1)	1	2												2	2							2	0
65	原発性免疫不全症候群	5 (4)	4	5											3	2	5							5	0
66	IgA 腎症	57 (33)	26	57											51	8	2	55					2	48	9
67	多発性嚢胞腎	46 (17)	18	46											28	12	6	41	2			1	2	36	10
68	黄色靱帯骨化症	42 (18)	19	42		1									18	20	7	35	1				6	31	11
69	後縦靱帯骨化症	272 (140)	123	269		3								3	165	110	14	254	4	2	1	8	3	228	44
71	特発性大腿骨頭壊死症	74 (33)	30	74											59	21	5	69	3				2	58	16
72	下垂体性ADH分泌異常症	8 (6)	3	8											5	2	1	7	1					5	3
74	下垂体性PRL分泌亢進症	14 (10)	8	14											13	1	14							13	1
75	クッシング病	3 (3)	3	3											3		3							3	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	2 (1)	1	2												2	2							2	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	45 (16)	15	45											31	8	6	39	3			1	2	34	11
78	下垂体前葉機能低下症	90 (40)	42	89	1	1		1				1			61	29	6	85				3	2	72	18
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3 (1)	1	3											2	3	3							2	1
84	サルコイドーシス	161 (80)	74	159	1									2	132	39	6	154	1	1	1	3	2	135	26
85	特発性間質性肺炎	108 (45)	37	108											62	53	13	95	3	3	4	3	1	77	31
86	肺動脈性肺高血圧症	15 (9)	7	15											8	8	15							13	2
88	慢性血栓閉塞性肺高血圧症	31 (8)	8	31	1										22	13	2	29				1	1	22	9
89	リンパ脈管筋腫症	3 (1)	1	3											3		3							3	0
90	網膜色素変性症	55 (30)	29	55											36	16	4	50	2	1		2		44	11
91	バッド・キアリ症候群	1 (1)	1	1											1		1							1	0
93	原発性胆汁性肝硬変	142 (79)	75	140	2										114	31	2	140		1	1			134	8
94	原発性硬化性胆管炎	1 (1)	1	1											1		1							1	0
95	自己免疫性肝炎	14 (6)	5	14											10	5	1	13					1	11	3
96	クローン病	235 (133)	129	232	1	3		1						2	165	78	8	227	1		3	1	3	204	31
97	潰瘍性大腸炎	568 (332)	307	561	3	3		1				1	1	6	460	110	25	546	10	2	2	3	5	479	89
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	8 (5)	0	8											6	2	8							6	2
107	全身型若年性特発性関節炎	13 (2)	2	13											5	7	3	10				1	2	11	2
113	筋ジストロフィー	3 (2)	0	3											2	3	3							3	0
117	脊髄空洞症	5 (1)	1	5											4		4	1						3	2

表2 相談実施状況

平成28年度(単位:人)

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証所持者数	指導内容(重複可)											応接人員別			相談契機						相談件数			
			申請等	医療・服薬	病気・病状	家庭看護	精神的支援	福祉制度	就労	就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険関連事業所	市町(保健・福祉)	保健所	その他	来所	電話
120	遺伝性ジストニア	2 (1)	1	2											2		2								1	1
127	前頭側頭葉変性症	3 (1)	0	3													3	3								3
145	ウェスト症候群	0 (0)	1	1																						
157	スタージ・ウェーバー症候群	1 (1)	0	1											1		1									1
158	結節性硬化症	3 (1)	1	3											3	2	3								3	0
162	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む)	13 (4)	3	13											2	11	13								12	1
163	特発性後天性全身性無汗症	5 (2)	2	5											5		5								5	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	2 (1)	1	2											1	1	2								1	1
167	マルファン症候群	1 (1)	1	1											1		1									1
191	ウェルナー症候群	7 (1)	1	7											6		6	1							5	2
220	急速進行性糸球体腎炎	13 (5)	4	13											3	9	1	12				1			10	3
222	一次性ネフローゼ症候群	65 (22)	21	65											49	13	5	59	3			1	2		47	18
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2 (2)	2	2											1	1	2								2	0
224	紫斑病性腎炎	6 (2)	2	5		1				1					4	1	1	5			1				3	3
230	肺胞低換気症候群	1 (1)	1	1											1	1	1								1	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	5 (2)	1	5	3										3	1	1	3	1				1		1	4
238	ビタミンD抵抗性くる病/ 骨軟化症	1 (1)	1	1											1		1								1	0
240	フェニルケトン尿症	9 (2)	2	9											5	1	3	7	2						7	2
271	強直性脊椎炎	15 (5)	5	15											11		4	11	2					2	11	4
279	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	5 (1)	1	5													5	5							2	3
281	クリップル・トレノナー・ ウェーバー症候群	3 (1)	0	3											1	2	3								3	0
283	後天性赤芽球癆	1 (1)	1	1											1	1	1								1	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	4 (1)	1	4	1										4		4								2	2
296	胆道閉鎖症	1 (1)	0	1											1		1								1	0
297	アラジール症候群	1 (1)	1	1												1	1								1	0
298	遺伝性膝炎	3 (1)	1	3											1	2	3								3	0
300	IgG4関連疾患	16 (6)	7	16											13	6	16								16	0
302	レーベル遺伝性視神経症	1 (1)	0	1													1				1					1
306	好酸球性副鼻腔炎	8 (4)	3	8											7		7							1	6	2
	スモン	10 (3)	1	2										8		5	5	4					6		1	9
	劇症肝炎	6 (1)	2	6											5		5						1		4	2
	先天性血液凝固因子	3 (3)	13	3											3		3								3	
	不明・その他	269 (256)	-	259	1									10	175	57	43	224	21	4	6	1	10	68	201	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

表3 相談方法(相談延件数)

	総計	面接相談	電話相談
管内計	4864	3697	1167
石川中央	3177	2394	783
河北	1687	1303	384

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成28年度（単位：人）

疾患番号	疾患名	訪問指導延件数 (実人数)	相談・指導内容（重複）											面接者			出務者別（延人数）							訪問指導経路							
			申請等	医療・服薬	病気・病状	家庭看護	精神的支援	福祉制度	就労	就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	家族	その他	医師	作業療法士	保健師	看護師	栄養士	事務担当者	その他	本人・家族	医療機関	介護保険関連事業所	市町（保健・福祉）	保健所	その他
	総計	15 (7)	9	12	13	1	5		5	10	1	1	3	14	12	2			15											15	
2	筋萎縮性側索硬化症	14 (6)	8	11	13	1	5		5	9	1	1	3	13	12	1			14											14	
-	スモン	1 (1)	1	1					1					1	1				1											1	

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・内容	
		専門医療機関人	地域医療機関人	介護保険関連人	市町村人	患者会人	支援センター・相談人	難病相談人	セリハビリテーション人	その他人	本人・家族人		保健福祉センター人
平成28年10月21日 11:00～12:50	5			4								1	安心した在宅療養生活を送るために、本人・家族への看護・介護ケアの手順等について共通マニュアルを作成する。
平成29年1月11日 16:00～17:45	10			7			1	1				1	意思伝達装置の機種変更に伴い、本人・家族からの相談内容に対して、支援者が共通認識を持って支援できるように情報共有を図る。

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成28年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	7	2	30	3	7	-	15	23	1	26	-	1	113	2
延人数(人)	606	45	1,800	36	57	-	761	1,197	13	2,665	-	55	7,190	131

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成28年 4月	栄養・食育について
5月	健康づくりについて(特定健診)
6月	薬物乱用防止
7月	民泊について
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防(ノロウイルス・インフルエンザ)
平成29年 1月	健康づくりについて
2月	鳥インフルエンザ・大気汚染
3月	健康なこころづくり

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況

(平成28年度)

施設区分	管理栄養士のみ いる施設			管理栄養士・栄養士 どちらもある施設				栄養士のみ いる施設			栄養士無 施設			合計									
	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	栄養士数	施設数	指導数	指導率(%)	管理栄養士数	栄養士数					
指定施設	学 校				1			2	3									2	3				
	病 院				3	3	100	24	9									3	3				
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所				1			1	2									1	2				
	寄宿舎																						
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター				1			1	4									1	4				
その他																							
計				6	3	50	28	18									6	3	50	28	18		
特定給食施設	学 校	9	4	44	10	3	2	67	5	7	9	2	22	10	8	2	25	29	10	34	15	17	
	病 院																						
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所										2			4	2	1	50	4	1	25		4	
	寄宿舎										1			1	0			1	0	0		1	
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター										3	2	67	4				3	2	67		4	
その他																							
計	9	4	44	10	3	2	67	5	7	15	4	27	19	10	3	30	37	13	35	15	26		
1 回 1 日 2 0 5 0 食 以 上 又 は	学 校	2	1	50	2	1	1	100	1	1	1	1	100	1	12	2	17	12	5	42	3	2	
	病 院	1	1	100	3	4	4	100	12	15								5	5	100	15	15	
	介護老人保健施設	2			6	2			3	2								4			9	2	
	老人福祉施設	4	2	50	6	9	2	22	13	16	1	1	100	3				14	5	36	19	19	
	児童福祉施設	3	1	33	4	4	1	25	4	6	25	14	56	34	29	9	31	61	25	41		8	40
	社会福祉施設																						
	事業所										4			4	4	2	50	8	2	25		4	
	寄宿舎										1	1	100	2				1	1	100		2	
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他										1		0	3				1					3	
計	12	5	42	21	20	8	40	33	40	33	17	52	47	45	13	29	110	43	39	54	87		
小規模特定給食施設等	学 校													3	3	100	3	3	100				
	病 院	1	1	100	2	5	5	100	8	11								6	6	100	10	11	
	介護老人保健施設				2	1	50	2	3									2	1	50	2	3	
	老人福祉施設	1	1	100	1	4	1	25	5	6	11	2	18	13	11	3	27	24	7	29	6	19	
	児童福祉施設	1			1						5	1	20	7	11	1	9.1	17	2	12	1	7	
	社会福祉施設				1				1	3	5	3	60	5				6	3	50	1	8	
	事業所										1			1	7	1	14	8	1	13		1	
	寄宿舎													1	1	100	1	1	100				
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他	3		0	4	1		0	1	2	7	2	29	11	9	2	22	20	2	10	5	13		
計	6	2	33	8	13	7	54	17	25	29	8	28	37	42	11	26	90	28	31	25	62		
総計	27	11	41	39	42	20	48	83	90	77	29	38	103	97	27	28	243	87	36	122	193		

*管理栄養士又は栄養士又は調理師数は、常勤職員であるものを計上。

*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に管理栄養士又は栄養士又は調理師が配置されている場合は、その員数を計上。

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会（平成 28 年 4 月 21 日、参加者 81 人）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会研修会（平成 28 年 11 月 22 日、参加者 71 人）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会役員会（年 5 回、参加者延べ 27 人）

イ 50 代からの足腰強化推進事業

(ア) 出前講座

- ①協和道路株式会社・協和会（参加者 130 人）

日時：平成 28 年 6 月 23 日、講師：健康運動指導士 大崎正則 氏

- ②百々鶴荘（入所者、職員 140 名）

日時：平成 28 年 6 月 30 日、講師：理学療法士 片田圭一 氏

(イ) 健診会場でのロコモ予防普及事業

- ①富樫苑（参加者 テスト 37 人 チラシ 37 人） 日時：平成 28 年 9 月 14 日
- ②中村酒造（参加者 テスト 31 人 チラシ 31 人） 日時：平成 28 年 10 月 27 日

ウ 禁煙支援等普及事業

(ア) 禁煙セミナー

- ①株式会社 オハラ 参加者 職員 約 70 人 日時：平成 28 年 11 月 5 日

会場：オハラ 講師：石川中央保健福祉センター 職員

内容：たばこについて

- ① 北陸コココーラボトリング（株） 参加者 職員 12 人 日時：平成 28 年 12 月 14 日

会場：① 北陸コココーラボトリング（株）石川マーケットセンター

講師：石川中央保健福祉センター 職員

内容：たばこについて

エ 働く世代の健康応援事業

(1) 健康づくり優良企業の表彰

(平成 28 年度)

企業名	取組内容
株式会社 オハラ 津幡工場	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断は正社員 100%が受診。パート従業員に対しても、健康診断受診機会や情報の提供を積極的に行っている。 ・「ロコモ出前講座」「健診結果から自分の体を考えよう」「禁煙セミナー」等の社員向けの健康講座を実施 ・メンタルヘルス対策として、社員同士でお互いの「いいものさがし」を実施。良いところを見つけてメモを書き掲示している。社員間でよい関係が作られ、メンタルヘルス向上につながっている。 ・社員の健康づくりのイベントとして、七尾・小松ウォーキングを実施

(2) 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

企業名	主な支援の内容	日時	参加人数
株式会社オハラ	禁煙セミナー	H28. 11. 5	約70名
サンコー企画株式会社	健診による「食生活と健康づくり対策」 (2回)	H28. 9. 28、10. 12	44名
協和道路株式会社	熱中症予防、ロコモ予防	H28. 6. 23	約130名
軽費老人ホーム 石川県百々鶴荘	熱中症予防、ロコモ予防	H28. 6. 30	約140名
株式会社 ワイズ	健診による「食生活と健康づくり対策」	H28. 7. 22	7名
仮認定特定非営利活動法人 プアップ	健診結果から自分の体を知ろう (2回) 歯の健康講座	H28. 9. 12、9. 20 H29. 2. 3	14名 14名
北陸コカコーラボトリング(株)	禁煙セミナー	H28. 12. 14	12名
富樫苑	ロコモ講座	H28. 9. 14	37名
中村酒造株式会社	ロコモ講座	H28. 10. 27	31名

オ 「健康づくり応援の店」推進事業

(1) 「健康づくり応援の店」登録店舗

(平成28年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	9	ぐるりいこい、炭火烧肉大翔苑、レストランカチューナ、ぶどうの木、 (社) 四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーコーム」、カフェ パレット、心の市場、ごっつお庵 土田屋、サブウェイイオンモールかほく店
白山市	11	福喜寿司、北山惣菜、徳光上りハイウェイショップ、徳光下りハイウェイショップ、 河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、焼肉とカラオケ 2000 ねん、すしめんや Koyomi、おそば屋 小幸、カフェプアップ
野々市市	3	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウス Cook、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILL せど
内灘町	3	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、はづ貴
合計	27	

(2) 食育の推進

- ①地域版食育推進計画 8 団体
- ②子ども食育応援団 3 団体
- ③いしかわ食育手伝い隊

ア 団体

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣、食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合女性部	白山市	調理体験
館畑公民館	白山市	農作業、加工品作り
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催
石川県漁業協同組合	金沢市	講師派遣、食育講座の開催

イ 個人

氏名	所在地	協力内容			協力内容
A さん	白山市	講師派遣、調理体験	F さん	内灘町	調理体験
B さん	白山市	食育講座の開催	G さん	金沢市	調理体験の支援、食育講座の開催
C さん	白山市	魚料理の調理体験	H さん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援
D さん	野々市市	講師派遣、調理体験	I さん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援
E さん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験			

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成19年度	6	53	1	60
平成20年度	2	50	8	60
平成21年度	3	37	11	51
平成22年度	1	68	3	72
平成23年度	-	62	-	62
平成24年度		4	4	8
平成25年度	1	7	-	8
平成26年度	-	-	-	-
平成27年度	-	-	3	3
平成28年度		2	1	3
累計登録者数 （平成29年3月末現在）	946人			

第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成28年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	要経過 観察
石川中央保健福祉センター	8	6月16日(木)	1	1	0	0
	8	11月17日(木)	1	1	0	0
河北地域センター	5	6月16日(木)	0	0	0	0
	5	11月 17日(木)	0	0	0	0

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成19年度	石川中央	0	0	1	1
	河北地域センター	1	0	1	13
平成20年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	0	1	1
平成21年度	石川中央	2	0	2	9
	河北地域センター	0	0	0	2
平成22年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成23年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成26年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成27年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成28年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0

第 4 章 地域保健福祉の推進

第 1 節 健康危機管理

1 健康危機管理に関する研修会・連絡会

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加 人数
平成 28 年 12 月 22 日 (木) 10:00~12:00 石川中央保健所	<p>【健康危機管理研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥インフルエンザ発生時対応訓練 <p style="text-align: center;">鳥インフルエンザ発生時の保健所の役割確認と健康調査の実技訓練を実施</p>	保健所 職員	25 人
平成 29 年 3 月 22 日 (水) 15:30~17:15 県庁	<p>【災害時医療関係機関連絡会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 避難所運営ガイドラインについて EMIS の活用方法について H28年度石川県災害医療コーディネート研修会について ・意見交換 各所属及び団体における災害時の医療球技活動体制整備等の進捗状況について 	災害拠点病院 石川DMAT指定病院 日赤病院 救急告示病院 郡市医師会 消防本部 市町 県危機対策課 県医療対策課 保健所	43 人

第2節 関係機関との連携

1 地域保健・医療・福祉連携対策連絡会

会議名	実施日 開催場所	参集者	出席 人数	目的	会議内容
石川中央医療圏保健医療計画推進協議会	7月1日(金) 県庁	医師会(県・郡市)、歯科医師会、薬剤師会、病院、病院協会、食生活改善推進協議会、女性団体、市町、消防署	35	地域保健・医療の基本的指針の策定及び充実強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想の策定について ・意見交換
保健所運営協議会	3月2日(木) 県庁	医師会、歯科医師会、薬剤師会、福祉関係、利用者、市町	12	地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議する。	<ul style="list-style-type: none"> ・石川中央保健所の事業概要について ・各種調査について ・「民泊サービス」を巡る動向について ・感染症対策について ・その他
歯の健康づくり推進地域会議	11月29日(火) 県庁	歯科医師会、市町	1部 9 2部 19	歯科保健における市町の取組を共有し、課題抽出と解決方法を検討する。	第1部 歯の健康づくり推進地域会議 第2部 講演会：子どもの歯の健康について

2 糖尿病重症化予防ネットワーク事業

石川県第6次医療計画は平成25年度から開始し、糖尿病医療については、保健と医療が一体的に対策を推進することを目指して郡市医師会単位で取組むこととなった。糖尿病患者の早期発見・早期治療や重症化予防のための診療連携体制の構築を図ることを目的としている。

	白山野々市地区糖尿病重症化予防ネットワーク協議会	河北地区糖尿病発症・重症化予防ネットワーク協議会
委員	公立松任石川中央病院、公立つるぎ病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、白山市、野々市市、保健福祉センター	金沢医科大学病院、河北中央病院、医師会、眼科医会、歯科医師会、薬剤師会、職域(金沢医科大学、PFU)、かほく市・津幡町、内灘町、保健福祉センター
事務局	公立松任石川中央病院	金沢医科大学病院
協議会	3回	2回
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病重症化予防のための連携強化(糖尿病合併症検査(糖尿病ドックパス)の運用開始、連携手帳の活用等) ・研修会(5回)、市民講座(2回)の開催等 	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健医療連携体制」の取り組み継続 ・医療従事者向け勉強会(5回)の開催 ・住民向け啓発活動(津幡町でのフェア、ブルーライトアップ等)
成果発表会	H29.2.26	

3 市町支援

(1) 活動方針

- ア 市町（関係機関）からの要望に応じて支援を実施する。
- イ 管内の状況を把握し、保健所が介入した方がよいと判断した支援等を実施する。

(2) 基本的な視点

- ア 社会情勢の変化により必要となる体制整備が円滑に推進されるよう支援する。
- イ より効果的、効率的に保健事業を推進するために、職員の資質の向上ができるよう支援する。

(3) 市町支援の重点課題

- ア 母子保健
 - ・多胎妊産婦・育児支援教室の実施（広域）
 - ・ハイリスク妊産婦の保健医療連携への支援
- イ 特定健診・特定保健指導
 - ・効果的な特定健診・特定保健指導実施体制の充実
 - ・第2期特定健診等実施計画に基づいた計画的な実施
 - ・受診率の向上、効果的な保健指導の更なる推進
 - ・糖尿病重症化予防ネットワーク事業への支援
- ウ 健康増進・地区組織育成・健康づくり計画
 - ・食育の推進
 - ・がん検診受診率向上対策の推進
 - ・健康増進計画（第2次）策定への支援
 - ・健康増進計画に基づいた事業実施への支援
- エ 障害保健福祉
 - ・在宅精神障害者や家族からの相談への支援
 - ・自殺対策の推進
 - ・自立支援協議会への支援
- オ 感染症対策・予防接種
 - ・感染症発生時に適切な対応ができるよう体制整備
 - ・予防接種事業の評価
 - ・地域密着型高齢者施設への巡回指導
 - ・市町新型インフルエンザ等対策行動計画策定への支援
- カ 高齢者に関すること
 - ・地域の実情に応じた介護予防体制の整備
 - ・改定された高齢者施設における防災計画作成指針に基づく防災関係の体制整備
- キ 健康危機管理
 - ・災害時における健康危機管理体制の整備・充実

(4) 市町と保健福祉センターとの事業検討会

(平成28年度)

市町名	実施日時・会場	出席者	内容
かほく市	平成28年5月13日(金) 10:00~12:00 かほく市宇ノ気保健福祉センター	市町: 保健福祉担当課長 〃 担当者	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度における市町事業の課題、保健所への支援要望等について 意見交換
白山市	平成28年5月23日(月) 9:00~11:30 健康センター松任	保健福祉センター: 企画調整課長 健康推進課長 健康推進課担当課長 企画調整課専門員	
野々市市	平成28年5月11日(水) 14:00~16:00 野々市市保健センター		
津幡町	平成28年5月19日(木) 9:30~11:30 津幡町役場		
内灘町	平成28年5月10日(火) 10:00~12:00 内灘町保健センター		

(5) 市町支援実績

(平成28年度)

	策定・保健 地区計画 の 診断	母子 保健	健康 増進	生活 介護 支援	歯科 保健	感 染 症	精神 保健 福祉	難 病	介 護 保 険	健康 危機 管理	そ の 他	計
実施回数	22	114	55	20	2	3	54	0	16	2	12	300
参加延人数	241	1,139	665	599	30	135	777	0	449	88	251	4,374

※市町が主催した研修会・会議等で行った市町支援も含む

第3節 学会発表

- 1 北陸母性衛生学会学術総会（第31回）、石川県母性性学会学術総会（第33回）
開催日：平成28年7月30日（土） 開催地：石川県 発表方法：口頭発表

ハイリスク妊産婦保健・医療連携事業における産科との連携について ～エジンバラ産後うつ病自己評価票を利用して～

西出恵里 越田春奈 寺西久子 伊川あけみ （石川県石川中央保健福祉センター）

■ はじめに

近年、母親の育児不安の増大や児童虐待の増加が大きな社会問題になっている。児童虐待に至る事例では、母親の産後うつ病や精神的な疾患を背景としたものが少なくない。石川県では、母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉え、適切な支援を行うことを目的に産科医療機関から保健福祉センターへ連絡をいただくという「ハイリスク妊産婦保健・医療連携事業」に取り組んでいる。その中で、産後うつ病の早期発見の一助とするため、産後1ヶ月健診にてエジンバラ産後うつ病自己評価票（以下EPDS）を用いている。

今回は、当保健福祉センターへ産科医療機関からEPDSが9点以上（以下EPDS高値）であるとして連絡があったケースについて集計分析し、考察を行ったので報告する。

■ 分析方法

- 1 分析対象：平成23年4月1日～平成28年3月31日までの5年間に管内市町が医療機関に委託して行った産婦健診集計結果及び、産科医療機関から送付された連絡票（943件）
- 2 分析内容：
 - (1) 平成23年度～平成27年度に行った産婦健診の結果、EPDS高値の者の推移
 - (2) 平成23年度～平成27年度に産科医療機関からの連絡票数とそのうちのEPDS高値の者の推移
 - (3) 産婦健診の結果、EPDS高値の者のうち、産科医療機関から連絡票が送付されたものの割合の推移
 - (4) 平成27年度に産科医療機関からEPDS高値を理由に連絡票が送付された者(88名)のうち、その後のかわりが追跡できた者(73名)の地域での支援状況

■ 結果

- 1 産婦健診（出産後1ヶ月）受診者に占めるEPDS高値の者の割合は、5年間ではほぼ横ばいで平成27年度は8.1%であった。
- 2 産科医療機関からの連絡票数及びEPDS高値の者の推移
 - (1) 管内の出生数は緩やかに減少しているが、連絡票の数は平成23年度171件、平成27年度200件と年々増加している。
 - (2) 連絡票のうち、EPDS高値の者の割合は、40数%で推移している。
- 3 EPDS高値の者のうち、産科医療機関から連絡票が来ている割合は、平成23年度42.1%、平成27年度52.4%で平成25年度から50数%で推移している。
- 4 平成27年度にEPDS高値として連絡があった者について
 - (1) EPDS高値として連絡のあった者(88件)のうち42件(47.7%)は9～10点であった。
 - (2) EPDS高値として連絡があった者へのその後の関わりを見ると、追跡できた全員(73名)に実施している赤ちゃん訪問以外の相談等支援も実施した者（以下、支援をした者）は30名(41.1%)であった。
 - (3) 支援をした者には、母の気質や精神疾患をEPDS高値に併せ持つ者が多かった。また、支援をした者はEPDS11点以上の者の割合が、9～10点の者より高かった。
 - (4) 支援の内訳は、訪問14名、母子相談12名の順に多かった。
 - (5) また、EPDSが9～10点でも支援をした者が7名(21.2%)いた。

■ 考察

- ・ 出生数が減少する中で、連絡票の数は増加しており、産科との連携が浸透してきている。
- ・ 連絡票が送付される者のうち、EPDSが11点以上の者の方が9～10点の者より赤ちゃん訪問以外の相談等支援も必要としており、より丁寧なかかわりが必要だと考えられる一方、人数の多い9～10点の者の中にも通り一遍ではなく積極的な支援が必要な産婦も含まれており、点数が低くとも連携は必要である。

医療機関で実施された産婦健診の結果は、実施後1～2ヶ月経過してから市町で把握されることが多いが、連絡票では産科医療機関でEPDSを検査されてすぐの時期に当センターや市町で把握することができ、不安が強い時期に連絡票の内容を加味して母親と連絡が取れており、有効であると考えられる。

2 北陸公衆衛生学会（第44回）

開催日：平成28年11月21日（月）

開催地：富山県

発表方法：口頭発表

糖尿病対策・地域連携協議会を通じた石川中央保健福祉センターの役割について

川口 涼太 寺西 衣姫 伊川 あけみ（石川県石川中央保健福祉センター）

〔目的・背景〕

わが国の糖尿病患者数は、生活習慣と社会環境の変化に伴って急速に増加しており、健康日本21（第2次）では、糖尿病有病者数の減少を数値目標に掲げている。

石川県では糖尿病の受療率が全国でも比較的高く、糖尿病性腎症による新規透析患者数が増加傾向にある。平成25年4月策定の第6次医療計画で糖尿病重症化予防の取り組みが謳われ、糖尿病重症化予防を目的に、郡市医師会単位で糖尿病対策地域連携協議会が設置された。地域住民の健康保持及び増進を目指す保健所の立場として、種々の取り組みを企画立案する糖尿病対策地域連携協議会を通じた保健所の役割について考察したので報告する。

〔活動内容〕

保健所は、糖尿病の診療連携体制の充実により、糖尿病患者の重症化防止を図るため、市町やかかりつけ医等の関係機関が連携しやすい環境作りを目的に(1)情報収集、分析、活用(2)関係機関との連絡調整等によって、関係機関を繋ぐ役割を担い、協議会事務局の後方支援をした。

(1) 情報の収集、分析、活用

協議会が発足した当初、保健所は事務局に働きかけ、県の医療計画のアウトカム指標、市町の特定健診・保健指導の実施状況等、保健所が把握している地域の保健・医療情報の共有を図った。結果として、市町と医療機関や医療機関同士での連携に課題があることを協議会全体で共有ができ、課題解決に向けた体制づくりの必要性を確認した。

(2) 関係機関との連絡調整

協議会での課題共有ができた段階で、今後どのような取り組みを行うか、保健所は事務局案を基に、市町、かかりつけ医、専門医等との打ち合わせを積極的に行った。打ち合わせ時には、保健所の立場からかかりつけ医、専門医へ要望を伝え、保健所が市町や事務局の後方支援を行った。また、かかりつけ医や専門医からの協力も得ながら、協議会の資料作成や資料の提示方法の検討も行った上で協議会に臨み、委員からの理解を得るように工夫した。

〔結果〕

石川中央保健福祉センター管内では、1地区で特定健診の結果に基づき、医療機関への受診勧奨を行う「保健医療連携体制」が構築され、もう1地区では糖尿病患者の社会資源をまとめた医療機関向けパンフレット集や、症状が安定している糖尿病患者の合併症検査を行う「糖尿病ドックパス」等が作成された。

〔考察〕

保健所が、体制構築に向け、協議会事務局の後方支援をし、市町、かかりつけ医、専門医療機関等の相互理解の場を作ったことで、連携が円滑に進むようになった。相互の理解が進んだことで、市町からかかりつけ医、かかりつけ医から専門医療機関といった一方通行の連携ではなく、各関係機関同士で連携し合う体制作りができたと考えられる。

今後も石川中央保健福祉センターは県型保健所として、協議会の連携体制が地域に根づくよう体制の評価・修正を行い、糖尿病重症化の防止へと繋がるように、継続して市町、かかりつけ医、専門医療機関、協議会事務局等と積極的に関わっていききたい。

第4節 指導監査・実地指導

1 社会福祉施設指導監査

(平成28年度)

施設種類及び施設数	目 的	内 容
老人福祉施設：17 児童福祉施設：44 障害者施設：3	社会福祉法人、社会福祉施設の事務処理及び運営等が適切に行われるよう、実施指導を行い、社会福祉の推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び職員の健康管理 ・災害対策 ・感染症防止及び衛生管理 ・事故防止、身体拘束等防止 ・個別援助計画の把握 など

2 介護保険

(1) 介護保険関係業務

(平成28年度)

区 分	業 務 内 容
介護保険事業計画に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・管内サービス基盤及びサービス提供等の現状把握 ・市町介護保険事業計画協議会等への参加
介護認定に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定に係る訪問調査員に対する研修の実施補助 ・介護認定審査会委員に対する研修の実施補助
介護支援専門員の支援に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・市町における介護支援専門員連絡会等への参加・助言
介護保険審査会に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険認定に関する処分の審査請求に係る専門調査
介護保険施設等従事者への研修	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設職員への研修
高齢者虐待防止に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止ネットワーク会議等への参加
市町及び介護保険施設等への指導に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険市町（保険者）事務支援の実施 ・介護保険施設等実地指導の実施

(2) 介護保険施設等実地指導状況

石川県介護保険施設等指導監査要綱等に基づき、介護サービス事業者等のサービスの質の確保・向上を図ることを目的に実地指導を行う。

(平成28年度)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	居宅介護サービス											
				居宅介護支援	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	居宅療養	通所介護	通所リハ	短期生活	短期療養	特定施設	福祉用具
件数	7	2	-	5	-	-	-	1	-	5	2	6	2	-	-

(3) 介護保険市町事務支援実施状況

(平成 28 年度)

実施日時	目 的	内 容
実地指導 津幡町、内灘町 書面審査 かほく市 白山市、野々市市	市町における介護保険事業計画の適正な運営及び介護保険財政の健全化推進のため、保険者事務に関する事項について周知するとともに技術的助言を行う。	・要介護認定事務 ・介護認定審査会の運営状況

第5節 研修・学生指導

1 地域保健従事者への研修

(平成28年度)

項目	日時・会場	対象	研修内容	参加者数
特定健診・保健指導従事者研修会	平成28年8月4日(木) 10:00~16:00 石川県リハビリテーションセンター	地域の特定健診・特定保健指導担当者	【第一部】市町担当者連絡会 「特定健診・保健指導をより効果的に実施するための業務の見直し」 【第二部】保健指導従事者研修会 「効果的な保健指導を行うための事例検討」 助言者 元ブリヂストン磐田工場保健師 門田しず子氏	第1部 12人 第2部 55人

※平成24年度より、県健康推進課で一括して石川県内の実務経験3年未満の保健師を対象とした「新任保健師研修会」を体系的に実施することとなり、平成23年度まで当センター主催で開催していた「新任者研修会」「新任者フォローアップ研修会」は終了。

2 医師臨床研修

平成16年度から医師に対する2年間の臨床研修が必須化(医師法等の一部改正)し「地域保健・医療」研修の一環として保健所における研修を実施している。

(平成28年度)

病院名	研修医数	研修期間
—	—	—

3 学生実習指導等

(1) 学生実習オリエンテーション

保健所の業務内容の説明

日時	学校	学生数
平成28年4月27日	県立看護大学、金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻、金沢医科大学看護学部	看護大39名、金大9名、医科大18名 計66名
平成28年8月22日	県立総合看護専門学校第三看護学科	30名

(2) 現地実習

各課担当者からの講義及び演習等

(平成28年度)

学校名	学生数	実習期間
県立看護大学	39人	平成28年5月、6月 (2日間×2G)
金沢大学医薬保健学域保健学類看護学専攻	9人	平成28年7月 (2日間)
金沢医科大学看護学部	18人	平成28年7月 (1.5日間)
神戸学院大学、名古屋学芸大学	3人	平成28年8月 (5日間)

第 5 章 医 療

第1節 医事・薬事

1 医事

(1) 医療施設数及び保健・医療等従事者数

表1 病院、診療所、助産所、施術所数

(平成29年3月31日現在)

		病院診療所計		病院		診療所			歯科診療所		助産所 (出張専業 除く)	施術所(出張専業除く)				
		施設数	ベッド数	施設数	ベッド数	施設数	無床	有床	ベッド数	施設数		ベッド数	計	あんま、 マッサージ、 はり、灸	柔道整骨	
管内計	27年度末	194	2,913	14	2,761	180	168	12	152	86	0	14	212	104	108	
	28年度増	7	0	0	0	7	7	0	0	1	0	1	7	2	5	
	28年度減	7	18	0	0	7	6	1	18	1	0	1	2	1	1	
28年度末現在		194	2,895	14	2,761	180	169	11	134	86	0	14	217	105	112	
白山市 野々市市	27年度末	128	1,220	7	1,068	121	109	12	152	58	0	10	136	71	65	
	28年度増	4	0	0	0	4	4	0	0	1	0	1	6	2	4	
	28年度減	5	18	0	0	5	4	1	18	1	0	1	2	1	1	
28年度末現在		127	1,202	7	1,068	120	109	11	134	58	0	10	140	72	68	
白山市 野々市市	27年度末	75	589	4	539	71	66	5	50	34	0	5	87	43	44	
	28年度増	3	0	0	0	3	3	0	0	1	0	1	1	0	1	
	28年度減	3	5	0	0	3	2	1	5	1	0	0	1	0	1	
	28年度末現在		75	584	4	539	71	67	4	45	34	0	6	87	43	44
	野々市市	27年度末	53	631	3	529	50	43	7	102	24	0	5	49	28	21
		28年度増	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5	2	3
28年度減		2	13	0	0	2	2	0	13	0	0	1	1	1	0	
28年度末現在		52	618	3	529	49	42	7	89	24	0	4	53	29	24	
かほく市 河北郡	27年度末	66	1,693	7	1,693	59	59	0	0	28	0	4	76	33	43	
	28年度増	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	1	0	1	
	28年度減	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
28年度末現在		67	1,693	7	1,693	60	60	0	0	28	0	4	77	33	44	
かほく市	27年度末	24	639	3	639	21	21	0	0	9	0	0	28	10	18	
	28年度増	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	28年度減	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	28年度末現在		24	639	3	639	21	21	0	0	9	0	0	28	10	18
	津幡町	27年度末	26	139	2	139	24	24	0	0	10	0	1	29	12	17
		28年度増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28年度減		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
28年度末現在		26	139	2	139	24	24	0	0	10	0	1	29	12	17	
内灘町	27年度末	16	915	2	915	14	14	0	0	9	0	3	19	11	8	
	28年度増	1	0			1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	
	28年度減	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
28年度末現在		17	915	2	915	15	15	0	0	9	0	3	20	11	9	

表2 病院別病床数内訳

(平成29年3月31日現在)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡					
病院名	病床種別内訳					病院名	病床種別内訳				
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計
公立松任石川中央病院	275		30		305	石川県立高松病院			400		400
恵愛会松南病院	35				35	二ツ屋病院		204			204
公立つるぎ病院	99	53			152	中田内科病院		35			35
新村病院	47				47	(かほく市)	0	239	400	0	639
(白山市)	456	53	30	0	539	河北中央病院	60				60
ときわ病院			268		268	みずほ病院		79			79
金沢脳神経外科病院	60	160			220	(津幡町)	60	79	0	0	139
池田病院		41			41	金沢医科大学病院	799		36		835
(野々市市)	60	201	268	0	529	内灘温泉病院		80			80
						(内灘町)	799	80	36	0	915
計 7 機関	516	254	298	0	1,068	計 7 機関	859	398	436	0	1,693
合計 14 機関							1,375	652	734	0	2,761

表3 診療所別病床数内訳

(平成29年3月31日現在)

白山市・野々市市						かほく市・河北郡						
診療所名	病床種別内訳					診療所名	病床種別内訳					
	一般	療養	精神	感染結核	計		一般	療養	精神	感染結核	計	
あさがおクリニック	19				19	/						
下崎整形外科医院	19				19							
嶋 医 院	5				5							
いこまともみ レディースクリニック	2				2							
(白山市)	45	0	0	0	45							
深江レディース クリニック	6				6							
わかばやし眼科 クリニック	11				11							
ののいち産婦人科 クリニック	14				14							
ののいち白山醫院	19				19							
金沢南クリニック	19				19							
やまぎしレディス クリニック	1				1							
船 木 医 院	19				19							
(野々市市)	89	0	0	0	89							
計 12 機 関	134	0	0	0	134		計 0 機 関	0	0	0	0	0
合 計 12 機 関							134	0	0	0	134	

表4 保健・医療等従事者数

職種	保 健 ・ 医 療 関 係 者 ※1							市町関係者 ※2		
	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	保健師	栄養士	看護師
市町別										
管内計	736	125	451	128	66	2,458	504	88	27	11
白山市・野々市市	211	73	276	70	36	1,144	346	51	19	6
かほく市・河北郡	525	52	175	58	30	1,314	158	40	8	6
白山市	144	43	192	47	23	734	179	31	11	4
野々市市	67	30	84	23	13	410	167	18	6	2
かほく市	42	18	42	19	3	347	74	12	4	3
津幡町	32	12	37	17	1	170	49	14	2	1
内灘町	451	22	96	22	26	797	35	14	2	2

資料：「平成27年度版 健康推進の主要指標」石川県健康福祉部

※1 従事者は、平成26年12月31日現在隔年調査で従業地による集計。
(医師・歯科医師・薬剤師については非従業者を含む。)

※2 平成27年5月1日現在の人数。

(2) 医療機関立入検査

ア 立入検査の目的

この検査は、適切な医療の確保を図ることを目的として、医療機関が医療法その他の法令の規定に基づき適正に運営管理されているか否かについて、医療法第25条第1項の規定により医療監視員が医療機関に立ち入り、調査及び指導を行う。

イ 検査内容

医療法等に基づく医療従事者、収容患者、構造設備、運営等の適合状況について、診療録、その他の帳簿書類の閲覧、関係者からの事情聴取及び構造設備に対する現場確認などを行う。

ウ 実施期間

平成27年9月～平成28年3月

エ 実施施設数

	白山市・野々市市	かほく市・河北郡	計
病 院	7	7	14
一般診療所（有床）	8	0	8
一般診療所（無床）	1	2	3
歯 科（無床）	4	0	4
助 産 院	1	0	1
合 計	21	9	30

(3) 医療相談窓口

オ 保健所が所管する医療機関に関する相談や苦情、医療機関を利用するにあたっての相談などを実施している。
(面談又は、電話にて受付)

受け付ける主な相談の内容

- ・ 医療行為もしくは、医療内容の相談に関すること
- ・ 医師等の説明に関すること
- ・ 医療機関の職員の対応、接遇に関すること
- ・ 医療法、医師法に関すること

なお、次に掲げる事項は医療関係法規に基づく指導、調査権限等を有していないため、具体的解決までのサポートを行うことができない。この場合、相談者のニーズに対応できる機関の紹介や、一般的な対処方法をアドバイスすることにより、サポートしている。

- ・ 医療内容の適否や、その過失の有無の判断
- ・ 犯罪捜査に関するもの
- ・ 医療機関との民事上のトラブルの仲介
- ・ 保健所医師へのセカンドオピニオンの依頼
- ・ 医療機関に対する評価

カ 平成28年度相談件数 3件

2 薬事

(1) 薬事関係施設等と監視指導

表1 薬局等施設数及び監視件数（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）

（平成29年3月31日現在）

区分		市 町	合計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	監視件数	監視率 (%)	
				小計	新規	廃止	小計	新規	廃止								
計			853	591	30	26	262	15	13	369	222	113	87	62	205	24.0	
医薬品	薬 局		107	77	2	3	30	2	2	44	33	16	7	7	80	74.8	
	医薬品製造業		4	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0.0	
	薬局医薬品製造業		11	6	0	0	5	0	1	6	0	3	1	1	2	18.2	
	製造販売業	第1種		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		第2種		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
		薬 局		11	6	0	0	5	0	1	6	0	3	1	1	2	18.2
	店舗販売業		55	39	3	1	16	2	2	21	18	6	8	2	37	67.3	
	卸売販売業		13	11	1	1	2	0	0	10	1	0	1	1	4	30.8	
	特例販売業		1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0	
配置販売業		7	7	0	1	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0.0		
医薬部外品	製 造 業		2	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0	
	製造販売業		1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0	
化粧品	製 造 業		2	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0	
	製造販売業		2	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0	
医療機器	製 造 業		16	9	1	0	7	1	0	7	2	5	2	0	0	0.0	
	修 理 業		9	8	1	0	1	0	0	4	4	0	0	1	0	0.0	
	製造販売業	第1種		1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
		第2種		2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
		第3種		5	3	0	0	2	0	0	2	1	2	0	0	0	0.0
	高度管理医療機器販売業・賃貸業		110	79	5	4	31	3	4	45	34	8	11	12	63	57.3	
管理医療機器販売業・賃貸業		494	331	17	10	163	7	3	204	127	70	56	37	17	3.4		

※ 原則、製造業及び製造販売業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表2 毒物劇物営業者等及び監視件数（毒物及び劇物取締法）

（平成29年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		115	91	3	2	24	0	3	69	22	8	12	4	28	24.3
毒物劇物販売業	一 般	81	61	1	1	20	0	1	44	17	7	9	4	21	25.9
	農 業 用 品 目	18	14	1	1	4	0	2	11	3	1	3	0	6	33.3
	特 定 品 目	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
業務上取扱者	電気メッキ事業者	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
	運 送 事 業 者	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.0
毒物劇物製造業		5	5	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0.0
特 定 毒 物 研 究 者		6	6	1	0	0	0	0	5	1	0	0	0	1	16.7

※ 原則、製造業の監視業務は、県薬事衛生課で対応。

表3 麻薬・覚せい剤関係施設等及び監視件数（麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法）

（平成29年3月31日現在）

市 町 区 分		合 計	白山市・野々市市			かほく市・河北郡			白 山 市	野 々 市 市	か ほ く 市	津 幡 町	内 灘 町	監 視 件 数	監 視 率 (%)
			小 計	新 規	廃 止	小 計	新 規	廃 止							
計		226	161	5	7	65	3	5	98	63	27	16	22	106	46.9
麻薬取扱施設	病 院	14	7	0	0	7	0	0	4	3	3	2	2	15	107.1
	診 療 所	81	61	0	4	20	0	1	39	22	8	5	7	6	7.4
	動 物 診 療 所	16	10	0	0	6	0	0	6	4	1	2	3	0	0.0
	麻薬小売業（薬局）	103	74	2	2	29	2	2	42	32	15	7	7	79	76.7
	麻薬研究施設	5	3	2	1	2	1	2	1	2	0	0	2	5	100.0
覚せい剤原料研究施設		3	3	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	33.3
向精神薬	向精神薬製造製剤業	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.0
	向精神薬試験研究施設	3	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0.0

(2) 献血推進状況

表4 献血状況

(平成29年3月31日現在)

区分 市町	目標人数			献血者数*			達成割合(%)	
	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血	小計	200ml 献血	400ml 献血
石川 県	760	21400	22160	1054	18933	19987	138.7	88.5
管内 計	192	5430	5622	271	5109	5380	141.1	94.1
白山市・野々市市	142	4000	4142	228	3619	3847	160.6	90.5
かほく市河北郡	50	1430	1480	43	1490	1533	86.0	104.2
白 山 市	87	2460	2547	118	2239	2357	135.6	91.0
野 々 市 市	55	1540	1595	110	1380	1490	200.0	89.6
か ほ く 市	27	760	787	29	888	917	107.4	116.8
津 幡 町	17	490	507	11	471	482	64.7	96.1
内 灘 町	6	180	186	3	131	134	50.0	72.8

*成分献血は含まない

(3) 薬物乱用防止普及啓発事業

麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締法、あへん法、大麻取締法、毒物及び劇物取締法

「薬物乱用防止対策事業の実施について」H11.7.9 医薬発第835号

項 目	内 容
ア 不正大麻・けし撲滅運動 (H28.5.1~6.30)	・高校・大学等、農協各支所、公民館等でのポスターの掲示
イ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 (H28.6.20~7.19)	・ヤング街頭キャンペーン (H28.6.26 白山市58名参加) ・薬局、薬店等でのポスター掲示 ・国連支援募金への協力 (街頭募金、地域団体募金、職域募金)
ウ 麻薬・覚せい剤乱用防止運動 (H28.10.1~11.30)	・関係団体からの学校、地域へ呼びかけ、チラシ等の配布
エ 薬物乱用防止指導員による地域における啓発活動	(ア) 薬物乱用防止指導員の人数 (平成29年3月31日現在) 64人 内訳：薬剤師会 28人 保護司会 23人 ライオンズクラブ 11人 更生保護女性会 2人 活動内容 ・地域団体等の会合で啓発 ・街頭啓発活動 ・地域住民からの相談受付 ・小、中学校等の薬物乱用防止教室に協力

第2節 医療費公費負担

1 結核医療費給付

表1 結核医療費公費負担状況

(平成27年)

37条申請	答申内容			37条の2申請	答申内容		
	要と判定	否と判定	公費負担不適		承認	不承認	公費負担不適
49	49	0	0	51	51	0	0

2 不妊治療費助成

表2 不妊治療費助成交付申請受理件数

(平成28年度)

年度	計	白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	管外
平成24年度	397	132	114	48	59	38	6
平成25年度	449	180	114	65	58	30	2
平成26年度	528	208	142	89	56	28	5
平成27年度	489	191	155	59	55	26	3
平成28年度	532	220	147	79	46	39	1

※申請は最寄りの保健福祉センターにおいて可能であるので、申請受理は住所地以外のものを含む。

3 肝炎治療に対する医療費助成

B型・C型肝炎患者の方々の経済的負担を軽減し早期治療を推進するため、平成20年度から、インターフェロンの治療に対する医療費の助成制度が開始された。助成の対象はB型・C型肝炎ウイルスの除去を目的として行うインターフェロン治療で、保険適用となっているものであり、助成期間は受給者証の交付から1年間であった。また、助成開始時の自己負担金額は世帯所得に応じて月1万円・3万円・5万円であった。

平成21年度からは、自己負担限度額の算定方法の変更があり、ウイルスタイプによっては治療期間延長が認められた。

平成22年度からは、核酸アナログ製剤での治療も助成の対象となった。また、症状や治療状況によってインターフェロン治療での2回目の制度利用が認められることとなった。自己負担額も月1万円と2万円に減額となり、患者の負担が軽減した。

平成23年度からは、B型活動性慢性肝炎に対するペグインターフェロン治療とC型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びテラプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成25年度からは、C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン、リバビリン及びシメプレビルによる3剤併用療法が助成対象に追加された。

平成26年9月からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

表3 肝炎治療受給新規申請者数(人)

(平成28年度)

年度	計	インターフェロン治療 (3剤併用療法含む)	核酸アナログ製剤治療	インターフェロンフリー治療
平成23年度	78	59 (0)	19	-
平成24年度	68	37 (17)	31	-
平成25年度	60	38 (28)	22	-
平成26年度	148	31	23	94
平成27年度	223	2(1)	27	194
平成28年度	112	0	20	92

4 小児慢性特定疾病医療給付

表4 小児慢性特定疾病医療給付状況 (年度末受給者証所持者数) (平成28年度)

疾患	区分	総数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常性	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	症候群	染色体又は遺伝子変化する
管内	男	164 (27)	28 (4)	11	3 (1)	49 (11)	28 (1)	4	8 (3)	6 (1)	8 (1)	3 (2)	5 (2)	11 (1)		
	女	169 (20)	19 (1)	10 (2)	4 (1)	53 (4)	58 (5)	4 (2)	6 (1)		7 (1)		4 (1)	4 (2)		
	計	333 (47)	47 (5)	21 (2)	7 (2)	102 (15)	86 (6)	8 (2)	14 (4)	6 (1)	15 (2)	3 (2)	9 (3)	15 (3)		
年齢別	0～1歳未満	13 (16)	1 (2)			8 (8)	2						1 (2)	1 (2)		
	1～6歳未満	77 (14)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	31 (3)	18 (4)		3 (1)	1	4 (1)	2 (1)	4 (1)	2		
	6～10歳未満	69 (6)	11 (2)		1	24 (2)	21 (1)	1	2 (1)		5		2	2		
	10歳～18歳未満	144 (10)	26	12 (1)	2	32 (2)	38 (1)	5 (2)	7 (1)	4 (1)	6	1 (1)	2	9 (1)		
	18歳～20歳未満	30 (1)	5	5		7	7	2	2 (1)	1				1		
石川中央	184 (27)	28 (1)	10	4 (2)	56 (12)	42 (2)	4 (2)	10 (3)	4 (1)	9	2 (2)	4 (1)	11 (1)			
河北	149 (20)	19 (4)	11 (2)	3	46 (3)	44 (4)	4	4 (1)	2	6 (2)	1	5 (2)	4 (2)			
市町別	白山市	125 (18)	19 (1)	7	3 (1)	39 (9)	29 (1)	2 (2)	8 (2)	2 (1)	5		1	10 (1)		
	野々市市	59 (9)	9	3	1 (1)	17 (3)	13 (1)	2	2 (1)	2	4	2 (2)	3 (1)	1		
	かほく市	57 (9)	9 (2)	4 (1)		14 (1)	17 (1)	3	3 (1)	1	1		3 (1)	2 (2)		
	津幡町	51 (5)	4	4 (1)	2	17 (1)	17 (1)	1	1		3 (2)	1	1			
	内灘町	41 (6)	6 (2)	3	1	15 (1)	10 (2)			1	2		1 (1)	2		

※ () 内は新規申請者数

5 指定難病及び特定疾患医療給付

表5 指定難病及び特定疾患医療給付状況 (年度未受給者証所持者数：市町別) (平成28年度)

疾患	区分	管内			石川 中央	河 北	市 町 別				
		男	女	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
総	数	888 (145)	1178 (157)	2066 (302)	1262 (172)	804 (130)	909 (114)	353 (58)	278 (47)	304 (51)	222 (32)
1	球脊髄性筋萎縮症	1		1	1			1			
2	筋萎縮性側索硬化症	12 (6)	5 (1)	17 (7)	12 (3)	5 (4)	5 (3)	7	3 (1)	1	1 (3)
3	脊髄性筋萎縮症	1		1		1				1	
5	進行性核上性麻痺	10 (3)	11 (3)	21 (6)	16 (4)	5 (2)	10 (3)	6 (1)	5 (1)		(1)
6	パーキンソン病	82 (7)	118 (17)	200 (24)	117 (14)	83 (10)	81 (11)	36 (3)	28 (5)	32 (5)	23
7	大脳皮質基底核変性症	5	7	12	6	6	5	1	2	2	2
8	ハンチントン病		1	1		1				1	
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1 (1)		1 (1)		1 (1)					1 (1)
11	重症筋無力症	12 (1)	24 (1)	36 (2)	14 (1)	22 (1)	11 (1)	3	8	10	4 (1)
13	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	13 (5)	41 (4)	54 (9)	34 (6)	20 (3)	32 (6)	2	2 (1)	8 (1)	10 (1)
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー	7 (2)	9 (1)	16 (3)	10 (2)	6 (1)	8 (1)	2 (1)	4 (1)	1	1
15	封入体筋炎	1		1		1				1	
17	多系統萎縮症	13 (7)	9 (1)	22 (8)	16 (6)	6 (2)	10 (3)	6 (3)		3 (1)	3 (1)
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く)	19	21	40	22	18	16	6	7	7	4
19	ライソゾーム病	4	(1)	4 (1)	2	2 (1)	2				2 (1)
20	副腎白質ジストロフィー	1		1		1				1	
21	ミトコンドリア病		3	3		3			1		2
22	もやもや病	11 (3)	27 (4)	38 (7)	22 (2)	16 (5)	13 (2)	9	5	9 (4)	2 (1)
23	プリオン病	1	1	2	2		1	1			
28	全身性アミロイドーシス	4 (1)	2	6 (1)	5 (1)	1	3 (1)	2			1
34	神経線維腫症	1	3	4	3	1	2	1	1		
35	天疱瘡	2 (1)	7	9 (1)	7	2 (1)	5	2	1 (1)	1	
36	表皮水疱症	1		1	1			1			
37	膿疱性乾癬 (汎発型)	2	2	4	2	2	1	1		2	

疾患	区分			石川中央	河北	市 町 別				
	管	内	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
	男	女								
38 ステイープンス・ ジョンソン症候群	1 (1)		1 (1)		1 (1)				1 (1)	
40 高安動脈炎	3	8	11	5	6	1	4	2	2	2
42 結節性多発動脈炎	7	7	14	10	4	7	3	2	2	
43 顕微鏡的多発血管炎	11 (2)	12 (1)	23 (3)	13 (2)	10 (1)	11 (2)	2	6	2 (1)	2
44 多発血管炎性肉芽腫症	1 (2)	3 (1)	4 (3)	1	3 (3)	1		1	1 (2)	1 (1)
45 好酸球性多発血管炎性 肉芽腫症	1	3 (1)	4 (1)	2	2 (1)	1	1	2 (1)		
46 悪性関節リウマチ	3	4	7	3	4	3		2		2
47 バージャー病	15	2	17	8	9	7	1	5	3	1
49 全身性エリテマトーデス	12	104 (6)	116 (6)	77 (4)	39 (2)	53 (2)	24 (2)	11 (1)	18 (1)	10
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	14 (3)	31 (6)	45 (9)	30 (6)	15 (3)	24 (5)	6 (1)	5	3 (2)	7 (1)
51 全身性強皮症	4	87 (4)	91 (4)	54 (1)	37 (3)	42	12 (1)	7 (1)	13 (1)	17 (1)
52 混合性結合組織病	2	20 (2)	22 (2)	13 (1)	9 (1)	11 (1)	2	4 (1)	3	2
53 シェーグレン症候群	2 (1)	25 (11)	27 (12)	18 (9)	9 (3)	8 (4)	10 (5)	2	1 (1)	6 (2)
54 成人スチル病	1 (1)	3 (2)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (1)		
55 再発性多発軟骨炎	1		1	1			1			
56 ベーチェット病	14	29	43	26	17	21	5	6	8	3
57 特発性拡張型心筋症	30 (6)	9 (4)	39 (10)	19 (5)	20 (5)	14 (2)	5 (3)	9 (2)	8 (2)	3 (1)
58 肥大型心筋症	1 (1)	3	4 (1)	1	3 (1)		1		3 (1)	
60 再生不良性貧血	12	14 (2)	26 (2)	14	12 (2)	11	3	5 (2)	6	1
61 自己免疫性溶血性貧血	1 (1)		1 (1)		1 (1)				1 (1)	
63 特発性血小板減少性病 紫斑	7 (3)	26 (4)	33 (7)	20 (3)	13 (4)	15 (1)	5 (2)	5 (1)	3 (2)	5 (1)
64 血栓性血小板減少性病 紫斑	1		1	1		1				
65 原発性免疫不全症候群	1	3	4	2	2		2	1		1
66 IgA 腎 症	13 (3)	13 (3)	26 (6)	16 (2)	10 (4)	11 (1)	5 (1)	3 (1)	3 (1)	4 (2)
67 多発性嚢胞腎	7 (3)	11 (3)	18 (6)	10 (5)	8 (1)	9 (5)	1	2	3 (1)	3
68 黄色靱帯骨化症	13 (6)	6	19 (6)	10 (1)	9 (5)	7	3 (1)	5 (2)	3 (2)	1 (1)

疾患	区分			石川中央	河北	市 町 別					
	管 男	内 女	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町	
69	後縦靭帯骨化症	75 (13)	48 (7)	123 (20)	74 (10)	49 (10)	61 (6)	13 (4)	15 (6)	17 (2)	17 (2)
71	特発性大腿骨頭壊死症	17 (6)	13	30 (6)	16 (5)	14 (1)	11 (4)	5 (1)	5 (1)	6	3
72	下垂体性ADH分泌異常症	1 (1)	2	3 (1)	2 (1)	1		2 (1)			1
74	下垂体性PRL分泌亢進症	4	4 (1)	8 (1)	5	3 (1)	1	4	1 (1)	1	1
75	クッシング病		3 (1)	3 (1)	2 (1)	1	2 (1)				1
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1		1		1				1	
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	6 (1)	9 (2)	15 (3)	11 (3)	4	6 (1)	5 (2)	1		3
78	下垂体前葉機能低下症	23 (5)	19 (5)	42 (10)	24 (5)	18 (5)	18 (2)	6 (3)	8 (1)	5 (2)	5 (2)
81	先天性副腎皮質酵素欠損症		1	1	1		1				
84	サルコイドーシス	19 (2)	55 (5)	74 (7)	49 (5)	25 (2)	41 (2)	8 (3)	12 (2)	9	4
85	特発性間質性肺炎	26 (9)	11 (6)	37 (15)	20 (8)	17 (7)	12 (2)	8 (6)	7 (3)	6 (3)	4 (1)
86	肺動脈性肺高血圧症	2	5 (1)	7 (1)	6 (1)	1	4 (1)	2		1	
88	慢性血栓閉塞性肺高血圧症	3 (1)	5 (1)	8 (2)	4 (1)	4 (1)	4 (1)		3	1 (1)	
89	リンパ脈管筋腫症		1	1	1			1			
90	網膜色素変性症	9 (1)	20 (1)	29 (2)	16 (1)	13 (1)	14	2 (1)	6	4 (1)	3
91	バッド・キアリ症候群		1	1	1			1			
93	原発性胆汁性肝硬変	14 (1)	61 (6)	75 (7)	54 (5)	21 (2)	44 (2)	10 (3)	7 (1)	10	4 (1)
94	原発性硬化性胆管炎	1		1		1			1		
95	自己免疫性肝炎		5 (3)	5 (3)	5 (2)	(1)	3 (2)	2	(1)		
96	クローン病	92 (3)	37 (3)	129 (6)	79 (1)	50 (5)	42 (1)	37	16 (1)	18 (2)	16 (2)
97	潰瘍性大腸炎	180 (15)	127 (13)	307 (28)	197 (22)	110 (6)	147 (16)	50 (6)	32	51 (3)	27 (3)
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	(2)		(2)		(2)				(2)	
107	全身型若年性特発性関節炎		2 (1)	2 (1)	2 (1)		2 (1)				
113	筋ジストロフィー		(1)	(1)	(1)		(1)				
117	脊髄空洞症		1 (1)	1 (1)	1 (1)		1 (1)				
120	遺伝性ジストニア	1		1		1					1
145	ウェスト症候群		1 (1)	1 (1)		1 (1)			1 (1)		
158	結節性硬化症		1 (1)	1 (1)	1 (1)		1 (1)				

疾患	区分	管内			石川 中央	河北	市 町 別				
		男	女	計			白山市	野々市市	かほく市	津幡町	内灘町
161	家族性良性慢性天疱瘡	(1)		(1)		(1)			(1)		
162	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む)	1 (1)	2 (2)	3 (3)	3 (3)		3 (3)				
163	特発性後天性全身性無汗症	2 (1)		2 (1)	2 (1)		1 (1)	1			
166	弾性線維性仮性黄色腫		1	1	1			1			
167	マルファン症候群		1	1	1		1				
191	ウェルナー症候群	1		1	1			1			
220	急速進行性糸球体腎炎	2 (2)	2	4 (2)	3 (2)	1	3 (2)			1	
222	一次性ネフローゼ症候群	12 (6)	9 (4)	21 (10)	14 (5)	7 (5)	9 (4)	5 (1)	1 (1)	4 (3)	2 (1)
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎		2 (1)	2 (1)	2 (1)		1	1 (1)			
224	紫斑病性腎炎	1	1 (1)	2 (1)	1	1 (1)		1	1 (1)		
230	肺胞低換気症候群		1	1	1		1				
236	偽性副甲状腺機能低下症	1		1		1					1
238	ビタミンD抵抗性くる病/ 骨軟化症		1	1	1		1				
240	フェニルケトン尿症		2 (1)	2 (1)	2 (1)		1 (1)	1			
271	強直性脊椎炎	3	2	5	3	2	3		1		1
279	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)				
281	クリッペル・トレノネー・ ウェーバー症候群		(1)	(1)	(1)		(1)				
283	後天性赤芽球癆		1	1	1			1			
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	1		1		1			1		
297	アラジール症候群	1		1		1			1		
298	遺伝性膵炎		1	1	1		1				
300	IgG4関連疾患	5 (2)	2 (3)	7 (5)	1	6 (5)		1	3 (3)	2 (2)	1
306	好酸球性副鼻腔炎	1 (1)	2 (1)	3 (2)	2 (2)	1	1 (1)	1 (1)	1		
	スモン		1	1	1		1				
	重症急性膵炎										
	劇症肝炎	1	1	2	1	1	1		1		

※()内は新規申請者数

※平成27年1月から「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾患が拡大された。

表6 指定難病及び特定疾患医療給付状況 (年度末受給者証所持者数：年齢別)

(平成28年度)

疾患	区分	年齢								総数
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	
総	数	1	13	120	194	329	302	472	635	2066
1	球脊髄性筋萎縮症					1				1
2	筋側索硬化性萎縮症					3	2	6	6	17
3	脊髄性筋萎縮症					1				1
5	進行性核上性麻痺							5	16	21
6	パーキンソン病					2	10	42	146	200
7	大脳皮質基底核変性症						2	3	7	12
8	ハンチントン病						1			1
10	シャルコー・マリー・トウース病							1		1
11	重症筋無力症			2	3	7	7	7	10	36
13	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎			2	11	18	12	9	2	54
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー		1		1	3	1	4	6	16
15	封入体筋炎								1	1
17	多系統萎縮症							11	11	22
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く)			1	3	3	7	16	10	40
19	ライソゾーム病				1	2	1			4
20	副腎白質ジストロフィー							1		1
21	ミトコンドリア病						3			3
22	もやもや病			5	6	10	4	10	3	38
23	プリオン病							1	1	2
28	全身性アミロイドーシス					1	1	2	2	6
34	神経線維腫症				2	1			1	4
35	天疱瘡					1	1	3	4	9
36	表皮水疱症				1					1
37	膿疱性乾癬 (汎発型)					1		1	2	4

疾患	区分	年齢								総数
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	
38	ステイブンス・ ジョンソン症候群					1				1
40	高安動脈炎					1	3		7	11
42	結節性多発動脈炎				1	1	4	2	6	14
43	顕微鏡的多発血管炎					1	1	6	15	23
44	多発血管炎性肉芽腫症						1	2	1	4
45	好酸球性多発血管炎性 肉芽腫症						2	1	1	4
46	悪性関節リウマチ					1	1	3	2	7
47	バージャー病					2	2	7	6	17
49	全身性エリテマトーデス		2	7	16	27	27	26	11	116
50	皮膚筋炎/多発性筋炎			1	3	5	6	22	8	45
51	全身性強皮症			1	3	7	11	31	38	91
52	混合性結合組織病				3	3	5	6	5	22
53	シェーグレン症候群			2	3	4	8	5	5	27
54	成人スチル病					2	1			3
55	再発性多発軟骨炎							1		1
56	ベーチェット病			1	8	8	10	8	8	43
57	特発性拡張型心筋症			1		10	10	9	9	39
58	肥大型心筋症					1		3		4
60	再生不良性貧血			5	2	1	6	4	8	26
61	自己免疫性溶血性貧血								1	1
63	特発性血小板減少性病 紫斑			4	2	4	4	7	12	33
64	血栓性血小板減少性病 紫斑								1	1
65	原発性免疫不全症候群			2	1	1				4
66	IgA腎症			2	4	4	5	5	6	26
67	多発性嚢胞腎				3	6	7	2		18
68	黄色靭帯骨化症						2	5	12	19
69	後縦靭帯骨化症					4	15	32	72	123

疾患	区分	年齢								総数
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	
71	特発性大腿骨頭壊死症		1	1	1	5	3	11	8	30
72	下垂体性ADH分泌異常症				1			1	1	3
74	下垂体性PRL分泌亢進症			2	2	2		1	1	8
75	クッシング病			1	1			1		3
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症			1						1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症					2	4	5	4	15
78	下垂体前葉機能低下症			4	8	11	1	10	8	42
81	先天性副腎皮質酵素欠損症			1						1
84	サルコイドーシス			2	5	8	13	21	25	74
85	特発性間質性肺炎						3	12	22	37
86	肺動脈性肺高血圧症			2			1	2	2	7
88	慢性血栓閉塞性肺高血圧症						1	2	5	8
89	リンパ管筋腫症				1					1
90	網膜色素変性症			2		4	3	4	16	29
91	バッド・キアリ症候群			1						1
93	原発性胆汁性肝硬変				3	8	8	30	26	75
94	原発性硬化性胆管炎						1			1
95	自己免疫性肝炎				1	1	1	1	1	5
96	クローン病		3	26	37	40	14	4	5	129
97	潰瘍性大腸炎		5	25	54	88	56	47	32	307
107	全身型若年性特発性関節炎			1	1					2
117	脊髄空洞症							1		1
120	遺伝性ジストニア					1				1
145	ウェスト症候群		1							1
158	結節性硬化症							1		1
162	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む)						1	1	1	3
163	特発性後天性全身性無汗症			1		1				2

疾患	区分	年齢								総数
		～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	
166	弾性線維性仮性黄色腫								1	1
167	マルファン症候群						1			1
191	ウェルナー症候群					1				1
220	急速進行性糸球体腎炎								4	4
222	一次性ネフローゼ症候群			5		5	3	3	5	21
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎				1			1		2
224	紫斑病性腎炎			1					1	2
230	肺胞低換気症候群			1						1
236	偽性副甲状腺機能低下症				1					1
238	ビタミンD抵抗性くる病/ 骨軟化症					1				1
240	フェニルケトン尿症			2						2
271	強直性脊椎炎			2		1	1		1	5
279	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	1								1
283	後天性赤芽球癆								1	1
290	非特異性多発性小腸潰瘍症					1				1
297	アラジール症候群						1			1
298	遺伝性膵炎			1						1
300	I g G4 関連疾患						1	4	2	7
306	好酸球性副鼻腔炎					1	2			3
	スモン								1	1
	重症急性膵炎									0
	劇症肝炎			2						2

平成28（2016）年度版 保健所事業報告書

健康しかけ人白書

平成29年 11月

発行

石川県石川中央保健福祉センター保健部

〒924-0864 石川県白山市馬場2丁目7番地
TEL (076)275-2251 FAX (076)275-2257

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hc/ishikawa/home.html>
e-mail:e150903@pref.ishikawa.lg.jp